

平成30年度
事業報告

自 平成30年4月1日 至 平成31年3月31日

社会福祉法人 酒田市社会福祉協議会

平成30年度 事業 報 告

はじめに

今、地域社会を取り巻く環境は、少子・高齢化の進行や人口減少、過疎化、家庭や地域での支え合い機能の弱まりなどを背景として、貧困や虐待、ひきこもり、孤独（孤立）死、自殺など、地域のなかでの孤立を起因としたさまざまな生活問題（課題）が深刻化しています。

私たちが暮らす酒田市でも、高齢化率は上昇の一途をたどり平成31年3月末で35.1%となっています。さらに、高齢化の大きな問題の一つに、高齢者だけで生活する世帯が増えていることがあります。本市では、民生児童委員の福祉ニーズ調査結果によれば、約8千8百世帯、1万3千人余りが高齢者だけで生活しています。これに過疎化や孤立化の問題が加わると、通院や買い物、日常生活のちょっとしたことに支障を来す高齢者の増加が心配になります。生命や財産に関する権利擁護もいっそう大きな課題になってきます。

これらを解決するためには制度的なサービスだけでは限界があることから、地域での支え合いが重要となってきています。

平成30年度の酒田市社会福祉協議会（以下「市社協」という。）は、このような状況認識のもと、平成28年度を計画実施の初年度とする第3期地域福祉活動計画（平成28年度から令和2年度までの5年間の計画）を踏まえながら、

- ①公的な性格を持つ民間福祉団体として、行政や地域住民、団体、事業者等の活動をつなぐ。
- ②自らも具体的な活動を提唱し、実践する。
- ③地域包括支援センターや介護サービス事業と連携し、地域福祉を推進する。ことを基本として、地域福祉事業や介護サービス事業の展開、適切な法人運営に取り組んできました。

特に、平成30年度は、

- (1) 市民による支え合い活動の推進
- (2) 高齢者、障がい者等の権利擁護
- (3) 低所得者への支援
- (4) ボランティア等市民活動の振興と支援
- (5) 災害対策の実施
- (6) 相談事業の推進
- (7) 介護及び障がい福祉サービス事業の推進
- (8) 広報活動、顕彰、慰霊事業の実施
- (9) 適正な法人運営と施設管理等の推進

を重点に事業を行ってきました。

一連の市社協事業を実施するにあたっては、市はもとより、学区・地区社協、自治会、コミュニティ振興会、民生児童委員、福祉協力員の皆様、関係機関・団体・事業所の皆様から多くのご協力を賜りました。ここに改めて感謝を申し上げつつ、以下、30年度事業をご報告いたします。

第3期酒田市地域福祉活動計画の中間評価と中間見直し

- * 平成30年度は、平成28年度から令和2年度までの5年間の地域福祉活動について計画した第3期地域福祉活動計画（以下、「活動計画」）の計画期間の中間年に当たることから、その計画内容について事業評価（＝中間評価）を行い、一部見直しを実施しました。
- * 中間評価は、24の具体的取り組みとその実施項目（74項目、再掲を含む）毎に実施状況等を確認し、達成度などについて、4段階の自己評価を行いました。おおむね半数以上を「目標をほぼ達成している」と評価しました。
- * 中間見直しは、「我が事・丸ごと」の地域福祉の推進の理念とそれに関連する法改正等に基づき、今後、市社協が事業実施するにあたって、必要となる項目を修正・付加しました。
- * 地域共生社会の実現に向けた取り組みや成年後見制度利用促進法への対応など、当初の計画には盛り込まれていない新たな課題を活動計画に位置付けし、今後の市社協の事業実施にあたっての指針・拠り所とします。

1 市民による支え合い活動の推進

新・草の根事業の推進

- * 市社協の基本組織であり事業活動の基本単位である学区・地区社協とともに、以下の6つの事業に取り組みました。

◆学区・地区社協運営事業	◆見守りネットワーク支援事業
◆合同研修事業	◆ふれあい給食事業
◆地域あんしん事業	◆地域交流サロン事業
- * 新・草の根事業の包括的な見直しについては、事業の実施方法や担い手が地域で異なっていることから、統一的な実施方法を検討・提起することができませんでした。
- * 特に見守りネットワーク支援事業と災害時要援護者支援台帳との一元化に

については、これとは別に避難行動要支援者名簿の存在もあり、酒田市との協議を続ける必要があります。

- * ふれあい給食事業については、学区・地区社協ヒアリングでの要望や令和元年10月に消費税増税が予定されていることもあり、補助単価の引き上げを酒田市へ要望しました。その結果、令和元年度より増額が認められたこともあり、全体の見直しを待たずに要綱の一部改正を行いました。
- * その際、ふれあい給食の担い手確保が困難な地区が増えていることから、新たに補食給食への補助も加えました。

新たな地域支え合い活動の仕組みづくり

- * 松陵学区では、平成29年度から引き続き、「松陵学区の明日を考える会」による地域支え合い研修会を継続し、地域課題の整理や新たな地域支え合いの取り組みの検討を行いました。市社協では、この研修会や取り組み検討を支援しました。
- * その結果、新たな居場所づくり、見守りの場としてのコミュニティカフェ「松陵いこいの場」を実施することとなり、サポーター募集や仕組みづくり、令和元年度から本格開催を目指すための試行開催（全2回）に協力しました。
- * 琢成学区では、従前からの地域支え合いによる生活支援「よろずや琢成」の介護予防・日常生活支援総合事業訪問型サービスBの市補助金の活用やサービスメニュー、料金見直しなどについて運営会議に参加するなど、支援・協力を行いました。
- * 介護予防・日常生活支援総合事業では、生活支援等に対して地域が主体的に協議を行う会議体の設置を前提としていることから、福祉課や介護保険課と打ち合わせを行い、現状の共有化に努めました。

新たな地域課題への対応

①自殺予防に対する支援・協力

- * 市健康課が実施する「こころの健康相談」「こころのサポーター養成講座」等の開催周知等に協力しました。
- * 県主催「庄内自殺対策意見交換会」へ出席し、庄内地域の市町の取り組みや支援団体の活動等について情報交換、共有を行いました。

②悪質商法被害防止に対する支援・協力

- * 警察や消費生活センターが開催する悪質商法に関する研修会の周知活動に協力しました。

③ひきこもり等社会的に孤立している方への支援・協力

- *「生活自立支援センターさかた」では、ひきこもり本人とその家族を対象とする相談窓口を、専門の相談員を招き、年4回開催しました。
- *ひきこもり等社会的に孤立している方が、社会とのつながりを回復するための支援を行っている市民団体「春風の会」などと協力し、各種団体や行政との連携やネットワークづくりについて協議しました。
- *酒田市地域福祉センターを会場に、自立に向けた出口支援、社会との接点を持つことができる居場所の提供として「折り紙 脳トレ教室」を開催しました。

④更生保護、刑余者等への支援・協力

- *市社協は、犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生について理解を深め、犯罪のない地域社会を築く運動である「社会を明るくする運動」の酒田市推進委員会のメンバーであり、この運動の強調月間である7月には、啓発看板を地域福祉センター駐車場に掲示するなど本運動の推進に協力しました。
- *「生活自立支援センターさかた」や福祉サービス利用援助事業では、司法機関等からの協力要請を受け、検察庁や県地域生活定着支援センター等と連携し、特に高齢や障がいのある刑余者等の社会復帰支援や福祉的支援に取り組みました。

⑤その他、地域の様々な生活課題に対する支援・協力

- *いわゆる「ゴミ屋敷」「ネコ屋敷」など、様々な理由から住居の衛生環境が悪化し、高齢などの理由により自身で片付けなどの解決を図ることができないという相談には、県衛生行政・関係機関や動物支援団体へのつなぎの他、場合によって、片付けや引っ越しなどを市社協職員が協力して行いました。
- *「空き家問題」には居場所づくりへの活用のための、助成申請の支援をするなど、資金面や手続き面で空き家を活用したサロンや居場所づくりを支援しました。
- *その他、市社協に寄せられる制度の狭間にある様々な生活課題等の相談に応じ、それぞれのケースで、関係機関・団体へのつなぎや連携をし、解決に向けた支援をしました。

地域福祉活動の担い手確保の促進

- *手話奉仕員養成講座や高齢者疑似体験事業、夏のボランティア体験事業を行い、福祉教育や福祉の担い手育成に取り組みました。
- *地域福祉の担い手確保と育成については、社会福祉法人の地域貢献活動での取り組みが見られました。さらに社会福祉法人による地域課題解決への協力

が得られるような関係づくりを支援します。

- *退職年代の地域デビューを促す目的で企画を検討している「お父さん地域へお帰りなさいパーティ（仮称）」は実施までは至りませんでした。

市社協ならではの制度外サービスの展開

- *市社協が実施する社会福祉法人の「地域における公益的な取り組み」の一環として、困窮者に対するフードバンク事業、日和山公園桜まつりでの車いすの貸し出しなどについて、民間事業者やボランティア団体と協力し、継続実施しました。
- *買い物支援等を目的として、酒田市地域福祉センターを会場に市内の障がい者就労事業所より協力をいただき、弁当やお菓子などを販売する「満福市にいだ」を開始しました。
- *在宅サービス利用者より介護ニーズを把握し、保険外サービスに対応できる既存のシルバー人材センターやボランティア団体、民間事業者等の高齢者や障がい者に対する簡易なサービス等について、社会資源としてリスト化し、民生児童委員に活用していただきました。

市社協ならではの子育て支援

- *地域による子育て支援と子どもたちの交流の場づくり、育児不安解消を目的とした地域子育て応援団や保育所・学童保育所が行う、優しさ、思いやりの心を育てる世代間交流事業を共同募金の助成により実施しました。
- *また、子育て支援の活動を行っている団体を新たに発掘し、新規助成の拡大を図りました。
- *平成31年2月より、県と県社協が主催する「山形県子どもの居場所づくりネットワーク応援団体」に参画し、ひとり親家庭や低所得世帯の子ども等に対する教育支援、孤食になりがちな子どもたちへの食事を提供する集いの場づくりへPR活動と相談対応の支援・協力を行いました。

赤い羽根共同募金及び歳末たすけあい募金運動の推進

- *30年度の募金活動は、自治会、民生児童委員をはじめボランティア関係団体など多くの皆さまのご協力をいただき、目標達成のため積極的に取り組みました。

- * 職域募金、法人募金の新規開拓や新たな募金箱の設置場所として、国や県の公共施設に設置することができました。
- * 街頭募金のオープニングセレモニーの際は、北新橋保育園のご協力をいただき、園児による鼓隊とカラーガードで、募金活動を大いに盛り上げていただきました。さらに、酒田エフエム放送株式会社の協力により、ハーバーラジオの番組「社協ほのぼのタイム」を通じて募金活動の意義や助成金の使途についてわかりやすく説明し、募金への理解と協力を呼びかけました。
- * イベント募金である、共同募金応援クリスマスコンサート、色紙・楽焼展、フリーマーケット等を30年度も継続しました。さらに、募金していただいた方へのお礼として、もしえのん、あののんのオリジナル缶バッヂを作成し、独自の募金活動にも取り組みました。
- * 目標に対する達成率は、一般募金 99.9%、歳末たすけあい募金 99.8%で一般募金・歳末たすけあい募金ともに、わずか目標達成には至りませんでしたが、ご協力いただいた皆さまに心より感謝を申し上げます。
- * 集約された共同募金については、高齢者、障がい児・者、児童等を対象とする活動の事業費として関係福祉団体等へ助成したほか、市社協の広報活動費や地域福祉推進事業費として活用しました。
- * 歳末たすけあい募金については、民生児童委員からご協力をいただき、低所得世帯の方々と、その児童へ歳末激励金として助成しました。

赤十字活動への協力（日赤酒田市地区）

- * 市社協は、平成18年度に市より「日本赤十字社山形県支部酒田市地区」の事務局の移管を受けています。30年度は市等と連携しながら次の事業を行いました。
 - ◆日赤会費等の収納、寄付金の受入れ
 - ◆火災見舞金・弔慰金の支給
 - ◆救急講習の実施
 - ◆災害用備品等の整備
 - ◆義援金の受付
 - ◆献血推進協議会、赤十字奉仕団、青少年赤十字加盟校への助成
 - ◆青少年赤十字加盟校の登録拡大の取り組み
 - ◆献血の実施
 - ◆赤十字広報セットを活用した赤十字活動紹介
 - ◆新たな赤十字奉仕団活動の団体募集
- * 30年度の会費等の納入については、市民の皆様のご理解とご協力のもと目標額の21,266千円に対し18,686千円と、目標には達しませんでしたが、ご

協力いただいた皆様方に改めて感謝申し上げます。

*会費等の納入をお願いするにあたっては、事業内容やお金の使われ方等について、今後とも自治会、コミュニティ振興会へ丁寧な説明を行い、日赤県支部とともに赤十字活動への理解を深めていきます。

2 高齢者、障がい者等の権利擁護

福祉サービス利用援助事業

*認知症や知的、精神の障がいなどで判断能力が不十分な方々の権利擁護の一環として取り組み、以下のようなサービスを行いました。

- ◆福祉や介護等の公的サービス、助け合いなどの私的サービスの利用手続き相談、つなぎ
- ◆公共料金や生活費、サービス利用料等の日常的な金銭管理
- ◆預金通帳や土地権利書など重要書類の保管 など

*本事業は、山形県社会福祉協議会（以下「県社協」）の委託事業であり、市社協は、基幹的社会福祉協議会として専門員、支援員を配置しています。

*専門員、支援員は、利用者へのよりよいサービス提供を目指し、エリア会議の開催による事例検討や悪質商法に関する情報提供を行うとともに、県社協等が実施する研修会に参加し、資質向上に努めました。

*包括支援センターやケアマネージャーなどの関係機関からの相談が増加し、相談から契約へ直結する件数が増え、30年度末では121件と5年前と比較して2倍以上増加しています。

*30年度には受任体制の強化を図りましたが、今後も認知症高齢者の増加や、家族関係の希薄化などにより、さらに利用者は増加していくものと見込まれることから、引き続き受任体制の強化を検討していきます。

成年後見事業

*福祉サービス利用援助事業利用者の判断能力がさらに低下し成年後見への移行が必要となる事案や、身寄りがないなどの理由で市長が成年後見開始を申立する事案が増加しています。

*30年度末で12名受任していますが、受任にあたっては、市社協に設置した受任検討委員会を開催して受任の可否を判断するとともに、後見業務の適正を期すため、成年後見事業業務審査委員会を組織しています。

*成年後見業務の内容は以下のとおりですが、福祉サービス利用援助事業と同様、認知症高齢者の増加などにより本事業の利用が伸びてきており、受任体制の強化が課題となっています。

- ◆医療・介護・福祉など生活面における身上監護
- ◆預金や不動産などの財産管理
- ◆契約の締結・解除 など

3 低所得者への支援

生活困窮者自立支援事業

- *平成30年度も酒田市と山形県（庄内町・遊佐町を管轄）から業務委託を受け、「生活自立支援センターさかた」を酒田市地域福祉センター内に開設しました。
- *各関係機関や公共施設等へ独自のパンフレットを配置し、各種会議等において制度説明の時間を設けていただき、「相談の入口づくり」として、本事業及び自立支援センターの周知に努めました。
- *また、地域での何気ない会話の中で、相談に発展することも少なくないところから、手軽に持ち歩くことができる名刺版チラシを作成し、関係機関等へ配布し活用をお願いしました。
- *年間の新規相談者実数は、酒田市が193名、庄内町が23名、遊佐町が10名でした。寄せられた相談内容件数は、酒田市が延1,208件、庄内町が延206件、遊佐町が延123件でした。
- *全体の新規相談件数は226件で昨年度より19件の減でした。相談内容件数については、一人でいくつもの課題を抱えた相談者が多く見られるものの、全体で1,537件と昨年度より98件減少しました。
- *相談者との面談は傾聴に努め、課題分析を行い、個別の状況に配慮し課題解決のための支援プランを相談者と協力して策定しました。支援プランは支援調整会議を開催し、支援に必要な関係機関から支援プランについて適切なプランであるかをチェックいただくとともに、より有効な支援策について協議しました。
- *当制度の特徴である「就労支援」については、相談者の強み（資格、得意なスキル等）を活かした求人情報とのマッチング、ハローワーク酒田等への同行支援、履歴書作成及び面接訓練の支援、就職後も定期的に連絡するなど丁寧かつ一人ひとりに寄り添った伴走型の支援を行いました。その結果、酒田市36名、庄内町8名、遊佐町2名が就職し、酒田市8名、遊佐

町1名が増収することができました。

- *コープ東北サンネット事業連合と無償食糧提供の協定を結んでいることで、「今、お金も食べるものも無い」という緊急を要するケースにも対応できる体制を整えています。
- *また、緊急食料支援の取り組みに対する支援の輪が広がり、3つの企業（カーブス、和光食材株）、（株）ト一屋）から食料品や日用品の提供を受けることができ、有効に活用させていただきました。
- *ひきこもり等の社会的に孤立している方への支援として、専門職による「ひきこもり相談会」を年4回実施しました。（再掲）また、試験的ではありますが、地域福祉センター1階の和室を会場に、社会参加への一歩を踏み出す取り組みとして、「居場所」を開設しました。

①職員体制

- ◆所長1名（兼務）、副所長1名（兼務）
- ◆主任相談支援員1名、相談支援員1名、就労支援員1名配置

②支援調整会議

- ◆行政、関係機関との支援調整会議の開催（19回）

③周知・広報

- ◆事業周知のため酒田市広報相談欄に掲載（毎月1日号）
- ◆酒田市社協会報ふれあいに周知記事掲載（年3回）
- ◆パンフレット及び名刺版チラシの作成と関係機関への配置
- ◆ホームページへの掲載
- ◆単位民協、学区・地区社協、関係機関において制度説明実施

生活福祉資金貸付事業

- *本事業は、県社協からの委託を受けて実施しており、県社協や民生児童委員と連携して進めています。
- *30年度は生活困窮者自立支援事業と事業間連携を行ったことにより、民生児童委員や各関係機関からの情報提供により貸付利用に繋がったケースもありました。利用申込件数36件、貸付決定件数34件と昨年度よりやや減少となっており、資金種別としては緊急小口と教育支援資金が依然多い傾向にあります。
- *生活福祉資金の償還指導にあたっては、家庭訪問や電話等で生活の状況把握に努め、一人ひとりの状況に応じた適切な対応を心掛けました。

たすけあい資金貸付事業

- * 市福祉課との連携のもと、生活保護受給者及び生活保護申請受理見込者で緊急かつ不時の出費を要する世帯に対し、資金の貸付を行いました。
- * 償還については、市福祉課による適切な指導を要請し、償還が滞ることのないよう常に実態調査に努めました。
- * 「生活困窮者世帯」に対する貸付では「生活自立支援センターさかた」の支援を受けることを条件に貸付けを行いました。30年度、貸付件数45件のうち生活困窮世帯への貸付は10件でした。

4 ボランティア等市民活動の振興と支援

ボランティア等市民による公益活動の推進

【ボランティア・公益活動センターの運営事業】

- * 市社協が設置していた「酒田市ボランティアセンター」と市が設置していた「酒田市公益活動支援センター」を平成30年4月に統合し、統合後の名称を「酒田市ボランティア・公益活動センター」（以下「ボランティア・公益活動センター」という。）としました。
- * ボランティア・公益活動センターは、市が交流ひろばに設置し、市社協がその業務を受託することで、これまで酒田市ボランティアセンターが掲げてきたように、中間支援の役割にとどまらず、ボランティアをはじめとする公益活動を創出する役割も担っています。

【具体的事業】

① 統合記念事業

- * ボランティア・公益活動センターのオープンを記念して、公益研修センター大ホールを会場に「オープン記念講演会」を開催しました。
- * 講演会は350名の参加で、東北公益文科大学初代学長の小松隆二氏と同大学教授の武田真理子氏より講演をいただき、地域社会におけるボランティアの役割等について学びました。

② ボランティア・公益活動の普及、啓発、人材育成、交流等

- * ボランティア・市民活動の裾野拡大等を目的に、市民を対象にした5回目となる夏のボランティア体験事業を開催しました。
- * これまでの一斉メールや通知に加え、窓口での直接の声掛けや高等学校等への積極的な声掛けを行った結果、過去最高の88名の参加となりました。
- * 「地域共創コーディネーター」養成研修を職員2名が受講しました。また、一体的に企画されている「ボランティアコーディネーション力3級検定」

研修を開催するとともに、職員2名が受講し、ボランティア・公益活動振興を担う人材育成を図りました。

- *助成金活用のメリットとデメリット、さらに、活用のための申請手続きを学ぶことで、NPOやボランティア活動のさらなるステップアップを図ることを目的に、「助成金の活用術講座“県内助成金の紹介”」をNPO法人山形創造NPO支援ネットワークと共に開催しました。
- *県社協等が主催する研修会に参加し、ボランティアに関する知識やスキルの向上に努めました。

③ボランティア連絡協議会等他団体との連携事業

- *30年度は、庄内地方2市3町のボランティア連絡協議会（事務局は各市町社協）で構成する「庄内地域広げようボランティアの輪連絡会議」の当番社協であったことから、オープン記念講演会を共催とし、講演会で2市3町のボランティア活動に関わる団体の活動紹介を行いました。
- *さらに、酒田市ボランティア連絡協議会主催のボランティアフェスティバルと庄内地域広げようボランティアの輪連絡会議の交流会を同日開催とし、「春風の会」よりひきこもりについて講演をいただき、その後、各地域でボランティア活動をしている者同士の情報交換を行い、交流を深めました。

④相談、活動のコーディネート

- *窓口や電話等によるボランティア・市民活動に関する相談、紹介、マッチング等を行いました。
- *活動者や団体、これから活動したい市民のつながりを作ることを目的にボランティア・市民活動交流会を開催しました。交流会で知り合った団体同士が一緒に行動したり、お互いの会員になるなどのつながりが生まれています。

⑤情報発信

- *ボランティア・市民活動に関する情報紙「酒田市ボランティア・公益活動センターだより」を9回（各回約1,000部）発行しました。
- *配布・配置先は公的な機関・団体のみならず、広く一般市民が手に取りやすいように、コンビニや書店、商店などからも協力をいただき、257箇所に配布・設置しました。
- *30年度のボランティア・公益活動センター登録は、134団体、1個人となりました。また、酒田市ボランティア・公益活動センターだより等でQRコードを使って登録を呼びかけ、情報メール希望者を増やすことができました。
- *ホームページでも、随時情報を掲載するとともに、登録者や団体へは、メールやFAXに加え、より広い範囲への周知を目指して、SNS（Facebook等）を利用した情報発信を行いました。

⑥受託事業、独自事業

- * 市からの委託を受け、公益活動の取り組みを応援するための「公益活動支援補助金」の採択団体審査、市民を対象とした「手話教室」、市内の小中学校での「高齢者疑似体験事業」の運営、「元気シニアボランティア事業」の登録者管理等の業務を行いました。
- * 酒田市初の「酒田市障がい者アート作品展」を「平成30年度第62回酒田市民芸術祭参加事業」の一環として、9月7日～9月9日の3日間開催し、9月6日の内覧会を含め、延べ541名からご来場いただきました。
- * 本事業に事務局として加わり、5月から関係事業所と検討を重ね、11団体より障がい者（身体、精神、知的）の作品を100点以上出展いただきました。
- * また、会場設営、受付等のボランティア募集を行い、12名の方からご協力をいただきました。
- * 酒田日和山公園桜まつり開催期間中に、酒田市ボランティア連絡協議会や登録団体、一般ボランティアの協力を得て、車いすの無料貸出しを行いました。身体障がい者や高齢者に配慮し、季節のイベントを楽しんでいただけるよう「思いやりでおもてなし」として、また、障害者差別解消法の実践として取り組みました。12日間（うち3日間雨天のため中止）、各4時間（11時～15時）の活動を行い、32名の方から利用があり、感謝の言葉をいただきました。

【ボランティア活動保険加入手続き等】

- * 市社協（市地域福祉センターと市社協各支部）と交流ひろば（ボランティア・公益活動センター）で加入手続きや保険に関する相談対応などを行いました。30年度は、ボランティア活動保険に8,339名が加入しました。

社会福祉法人等との協働による公益的取り組みの推進

- * 市社協が事務局となって、平成30年7月に市内の社会福祉法人で構成する「酒田市社会福祉法人連絡会議」を立ち上げ、社会福祉法人間での情報交換等、今後の更なる連携や協働を目指した土壌づくりを行いました。
- * 市内法人の取り組みをまとめた「酒田発！社会福祉法人による地域における公益的な取組事例集」を作成し、地域や関係団体に配付し、広く「地域における公益的な取り組み」を周知しました。
- * 学区・地区社協に対し、地域にある法人や施設と現在どのような関わりをもち、どのようなことを法人へ期待しているか等を把握するためアンケート調査を実施しました。今後、「酒田市社会福祉法人連絡会議」での報告を行い、

取り組みの検討などに活用することとしています。

*その他、他法人との連携強化のため、他法人の取り組みの周知・情報発信への協力や新規社会福祉法人の立ち上げ支援などを行いました。

5 災害対策の実施

災害対策と被災地支援

①災害に備えたボランティア活動の展開

ア 災害ボランティアセンター（災害VC）設置・運営訓練の実施

*市社協は、本市に災害が発生した場合、市の要請を受けてあるいは市社協の判断で災害VCを設置することになっています。そのため、地域福祉センターの防災訓練と併せて、災害VCの設置・運営訓練を実施しました。

*訓練にあたっては、ボランティアニーズの発生場所と見込まれる自治会連合会、ボランティア活動の協力者となるボランティア連絡協議会及び関係団体などの参加協力を得て実施しました。

*訓練は戸沢村で開設した災害VCへの職員派遣をもとにして、立ち上げ前の事務所内の様子を再現し、現在のマニュアルにある職員体制で想定される課題について確認を行いました。

*災害VCに関する研修会に参加し、知識や技能の習得に努めました。

イ 災害VCについての理解促進と協力者の確保

*ボランティア・公益活動センターとの共催、自主防災協議会の協力を得て、鶴岡工業高等専門学校創造工学科（地理学）基盤研究グループ教授澤祥先生を迎、「次の庄内大地震に備える」と題して研修会を開催しました。

*「災害ボランティアセンターの運営等に関する協定」を締結している酒田青年会議所が主催する「防災体験うきうきフェスティバル」に参加し、連携強化を図りました。

ウ 除雪ボランティア活動の展開

*日向地区において、地域支え合い活動の一環として、コミュニティ振興会、市、市社協が呼びかけ、ボランティアを募り、2回の一斉除雪を行いました。

②東日本大震災に伴う避難者支援と被災地支援活動への支援・協力

ア 東日本大震災による本市避難者への支援の継続

*避難者生活支援相談員2名体制で、引き続き、相談員を中心に、避難者世帯の訪問、交流の場づくり、情報紙の発行、各種相談などを行いました。また、市や県、県社協、支援団体等との連携に努めました。

イ 災害被災地支援活動への支援・協力

【東日本大震災被災地への支援・協力】

- * 被災地支援活動を行っている「酒田ボラバネットワーク」への支援活動として、参加の呼びかけ、福祉バスの利用支援などを行いました。
- * 被災地の福祉作業所の缶バッヂ等の製品販売を行い、復興応援に協力・支援を継続しました。
- * なお、今年度の義援金の受付送付額は、611,459円でした。

【戸沢村豪雨災害被災地への支援・協力】

- * 平成30年8月豪雨による戸沢村の浸水被害では、浸水した家屋の土砂出しや家屋周りの清掃などを行うため、戸沢村社会福祉協議会において「戸沢村災害ボランティアセンター」（戸沢村災害VC）が設置されました。
- * 市社協では、災害時相互支援協定に基づく県社協からの職員派遣依頼に応え、戸沢村災害VC設置・運営支援のため、平成30年8月10日から23日までの間に計5名の職員を派遣し、ボランティアの受付、ボランティニアーズの調査および受付、マッチング、資機材運搬などの業務に協力しました。
- * また、市内で戸沢村でのボランティア活動を希望する方の移動を支援するため、平成30年8月18日、19日両日でボランティアバスを企画・実施し、計16名のボランティアを戸沢村災害VCまで往復移送しました。

6 相談事業の推進

窓口相談、心配ごと相談、地域あんしん相談

- * 地域福祉センター並びに各支部で、隨時、窓口相談を行いました。
- * 心配ごと相談は、人権擁護委員に相談員をお願いし、毎月第1・第3・第5火曜日（9:00～12:00）に地域福祉センターで実施しました。
- * 30年度に心配ごと相談所に寄せられた相談件数は10件で、29年度より1件増加しました。
- * 新・草の根事業メニューの地域あんしん事業による相談については、それぞれの学区・地区社協の実情に応じて、各コミュニティセンター等で実施しました。

7 介護及び障がい福祉サービス事業の推進

- * 市社協の介護サービス事業は、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせる環境づくりという地域福祉推進の一環として、事業を行っています。
- * 事業の実施にあたっては、地域福祉部門を有する社協ならではの特性を活用して、行政及び社協内の部署の垣根を超えての協力体制を基に生活困窮

者などの地域の課題解決に向けた活動を展開しました。

- *認知症について、訪問介護や通所介護でサービス提供を行う際や、ケアプランの作成等にあたって相談する際に、適切な説明を行うことにより、市民の理解を深め、認知症になっても安心して過ごせる地域づくりに努めました。
- *介護及び障がい福祉サービス事業ともに、利用者本位のよりよいサービスを提供するために、内部研修の実施、外部研修への積極的な参加などを通じて、職員の資質向上を図っています。
- *社協独自の活動を実施するためには、介護サービス事業における安定した、収益の確保が不可欠です。介護報酬の引き下げ等厳しい経営環境下のなか30年度は介護サービス事業全体としては赤字を計上することとなりました。速やかに原因を分析し、安定した収益の確保に向けて経営の見直しを行っていかなければなりません。

居宅介護支援事業

- *利用者・家族との十分な意思疎通に努め、常に自立支援を念頭に置いたケアマネジメントを適正に行い、ケアプランの作成、見直し、評価を継続して行いました。
- *酒田市の開催する自立支援会議へ事例提供者として参加し、多職種との連携を図るとともに、自立支援型ケアマネジメントを学び、自己研鑽に努めています。
- *医療と介護の連携強化の観点から、主治医やサービス提供事業所との連携を図り、ちようかいネットを活用し、迅速に利用者の支援を行いました。
- *飛島担当の居宅介護支援事業所として、飛島に在住されている介護認定者を担当し、毎月渡航し島民のケアマネジメントを継続して行いました。
- *質の高いケアマネジメントを実施できる事業所として評価を得られるよう、定期的に研修を企画、実施しました。職員一人ひとりが自己評価表を作成し、専門職としての能力の保持・向上に努めました。
- *地域包括支援センターや行政、病院へ出向き、事業所の特色や体制等を説明し、新規ケースの確保に努めました。

障がい児・者相談支援事業

- *特定相談支援事業者として障がい児・者の相談に応じ、サービス等利用計画の作成、モニタリング等の相談支援を行いました。

- * 障がい児相談支援の新規利用者開拓のため、酒田市自立支援協議会「児童部会」へ積極的に参加し、情報の共有とピーアールに努めました。また、行政、保育園、学校関係者とともに情報交換会を開催し、児童の健全な発達支援に取り組んできました。
- * 生活自立支援センターさかたや多職種との連携を図ることで、ひきこもり者の情報を共有し、包括的支援に努めてきました。
- * 酒田市視覚障害者福祉協会の要請を受けて、県内外の事業者と連携を図り、同行援護支援調整を行いました。今後も、視覚障がい者の積極的な社会参加の支援に努めます。
- * 共に働く共生社会を目指し、障がいがあっても働く意欲のある方に対して、企業のトライアル雇用された人へのその後の就労定着支援に努めました。
- * 相談支援部会や各種外部研修へ積極的に参加し、知識・技術の向上を図り、ケアマネジメントの資質向上に努めました。

訪問介護事業

- * 利用者個人の目標を大切に、訪問介護計画書を作成し、自立支援を心掛け必要な支援を行いました。また、関係機関との連携に努めました。
- * 毎月ヘルパー研修会を開催する他、外部研修にも積極的に参加し、知識・技術等の資質向上に努めました。
- * 総合事業A型受入れ事業所として、新規の受け入れを行いました。また、視覚障がい者の外出時の移動・援助を行う同行援護も、人員不足ではあります新規受け入れに努めました。
- * ヘルパー不足に関しては、職員の紹介により2名のヘルパーを雇用する事が出来ましたが、人員の確保に関しての具体的な取り組みには至りませんでした。

通所介護事業（デイサービスセンターいずみ、デイサービスセンター松山）

【通所介護事業】

- * 各利用者のケアプランに基づき、生活の助長、社会的孤立感の解消、心身の機能の維持向上に努めました。
- * 利用者や家族から親しまれる施設づくりに努めるとともに、利用者の生活の安定と介護者の負担軽減を図りました。
- * 各利用者の目標に合わせ、その人らしい生活を送られるように、体操や

- レクリエーションを提供し、日常生活動作の中で機能向上を目指しました。
- * 地域の保育園や小中学生等の訪問、学生の実習・福祉体験、福祉団体やボランティアの訪問、協力を積極的に受け入れ、地域との交流を深めました。
 - * 職員体制の充実を図り、より良い看護、介護体制で支援することができました。
 - * 地元の食材を使ったバランスのとれた美味しい食事の提供を行い、顧客満足度向上に努めました。
 - * 定期的に職員研修を実施し、自己研鑽やチームワークの向上を図り、サービスの質の向上に努めました。

【認知症対応型通所介護事業】

- * 「認知症になっても支えがあればその人らしく生活できる」の目標を掲げ、これまで歩んできた日々を大切にし、寄り添う介護を実施しました。
- * 職員研修を充実させ質の向上を図り日々の業務に活かすことができました。
- * 認知症高齢者だけでなく、家族支援を踏まえて、可能な限り在宅での生活が維持できるよう支援を行いました。
- * 職員体制の充実を図り、利用者に対し適切かつより良い対応を行う事ができました。
- * 運営推進会議を通して、地域との繋がりを持ち、イベントへの参加交流を図ることができました。

地域包括支援センター（にいだ）

- * 市の委託事業である「総合相談」、「権利擁護」、「介護予防ケアマネジメント」、「包括的・継続的ケアマネジメント」への取り組みを通じて、担当生活圏域（浜田学区、若浜学区、飛島）の高齢者の状況把握に努め、高齢者が抱えている生活・身体上の課題解決に努めました。
- * 要援護高齢者やその家族等の立場に立った相談を行い、必要な保健・福祉・介護サービスと権利擁護に関する支援を行いました。また、ゴミ屋敷や虐待など、関係者と情報共有を図り、地域でも課題と感じている部分を把握し、包括的、継続的に対応できるように努めました。

【総合相談】

- * 支援を必要とする高齢者を早期に見つけて適切な支援を行うために、地域との情報交換の場を持つとともに、相談者や相談機関からの相談を幅広く受け付けて、介護予防の早期対応や適切な支援につなげました。

【権利擁護】

- *高齢者に対する虐待を始め、8050問題など複数の問題を抱えているケースや支援拒否、生活困窮、ゴミ屋敷などの相談に対して、行政などの関係機関と連携を取りながら、解決に向けた助言や支援を行いました。
- *不利益な立場におかれている人に対して、必要な制度の説明や申し立て手続き等の支援を行っています。

【介護予防ケアマネジメント】

- *要支援・要介護状態になる前からの一貫性、連続性のある支援体制が確立するように、介護予防と居場所づくりを目的に各自治会や学区社協、コミュニティ振興会を対象に「いきいき百歳体操」を紹介、事業立ち上げを支援しました。その後の継続支援として、各会場で3か月後の計測・評価、新たに「かみかみ体操」の普及支援等を行い、住民が、「参加者」と「担い手」の双方の立場で参加できる社会資源として活用できるようにしています。

【包括的・継続的ケアマネジメント】

- *地域包括ケアの推進について、三者合同会議、浜田学区ブロック会議、第2民協定例会議等、地域での福祉関係の会議へ参加しました。また、飛島地区と若浜学区では自治会単位で地域ケア会議を開催しました。医療・介護連携として、酒田地区医師会・歯科医師会との会議、研修に参加しました。また、ちようかいネットの活用を促進し「医療情報ネットワークちようかいネット」のヒアリングを受けて、更なる医療情報ネットワークシステムの構築に協力しています。いずれも関係者との連携の強化、情報の共有を図っています。
- *職員全員が認知症予防キャラバンメイトの資格を取得したことを活かし、認知症ケアを推進するとともに、市の開催する認知症カフェへの協力や認知症サポート養成講座を市と共に開催で行い、認知症に関する学習、介護者同士の意見交換・交流などを通じて、介護者の激励と認知症に対する地域住民・地域企業の理解の促進を図りました。安心おかれり登録、さかた声かけ隊の事業周知に努め、本事業の登録を支援することにより、認知症になつても安心して過ごせる地域を目指しています。
- *平成29年度から実施された介護予防・日常生活支援総合事業の対象者に対し、適切にケアマネジメントを行うために説明を行うとともに、各関係者への相談対応・周知を図りました。
- *第2層生活支援コーディネーター業務を市より受託し、市とともに担い手養成講座の開催、また担当圏域の各団体に対して、通いの場、生活支援について説明の機会を持ち検討することにより、若浜学区では令和元年度より通所サービスB型の開催につながりました。
- *今後も地域資源を結ぶネットワークの構築に取り組み、地域課題や個人

が抱えている問題の把握とその課題に対しそうまざまなアプローチを検討し、解決に努めていきます。

8 広報活動、顕彰、慰霊事業の実施

広報活動

【会報ふれあい】

- *会報「ふれあい」を3回発行しました。
- *内容は、市社協事業や運営状況、地域福祉に関する情報、学区・地区社協の取り組み、赤い羽根共同募金事業の実施状況等を掲載し、情報の共有に努め、写真やイラストを多く使って、見やすい会報を心がけました。
- *引き続き、会報編集委員会を設け、見る立場からの意見をいただきながら、より多くの方に見ていただけるよう工夫に努めました。
- *より多くの方に興味を持っていただくなきつかけとなるよう、第41号（平成30年3月15日発行）に続き、表紙の題字「ふれあい」に、市内の高校生の作品を使用しました。
- *引き続き、視覚障がい者のための音訳活動をしているグループ「声の広報」にご協力をお願いし、必要な方にCD等による会報を届けていただきました。

【その他の広報活動】

- *「酒田市ボランティア・公益活動センターだより」を9回発行しました。
(再掲)
- *広報紙以外にも、リーフレット、ホームページ、ソーシャルネットワーキングサービス（フェイスブック、ツイッター）等を利用し、情報が幅広く周知されるよう努めました。
- *平成30年7月より、酒田エフエム放送株式会社の協力により、ハーバーラジオにてラジオ番組「社協ほのぼのタイム」の放送を開始し、毎月第1日曜（再放送第3日曜）の放送で、市社協の活動や事業などについてラジオを通して広く紹介しました。

顕彰事業

- *11月30日（金）、市地域福祉センターを会場に、市主催の前田福祉賞表彰式と合わせて市社協表彰式を開催しました。
- *市社協表彰は、長年地域福祉活動に尽力され、顕著な功績をあげられた方を対象とするもので、30年度は、自治会長、民生児童委員、遺族会、障がい

者福祉団体、市学区・地区社協福祉協力員、ボランティア活動を続けてこられた方々15名を表彰しました。

- *また、感謝状については、長年ふれあい給食調理ボランティアとして活動された4名の方と、社会福祉協議会の事業に協力・援助いただいた5団体に対し贈呈しました。
- *11月20日（火）天童市市民文化会館を会場に第68回山形県・県民福祉大会が開催され、酒田市関係者では、県知事表彰を9名、大会会長表彰を16名、県社協会長感謝状を1団体が、それぞれ受賞しました。

酒田市戦没者追悼式（平和祈念のつどい）の開催

- *7月4日（水）、市地域福祉センターを会場に、各遺族会のご協力を 통하여酒田市戦没者追悼式を開催し、戦没者の慰靈と恒久平和を祈念しました。

8年目のキャンドルナイト（東日本大震災追悼の集い事業）の開催

- *東日本大震災で亡くなられた方々への慰靈と復興祈願を目的として市と共催で開催してきた東日本大震災追悼の集い事業については、生涯学習施設「里仁館」主催のキャンドルナイトと一緒に実施することとなりました。
- *平成31年3月11日に酒田市中町にぎわい健康プラザにて、「里仁館」の他、東北公益文科大学学生や地元商店街、市関係課と協力し、追悼や復興に気持ちを寄せるためにキャンドルに火を灯す「8年目のキャンドルナイト」を開催しました。
- *また、引き続き「キャンドルナイト」で点灯する絵灯籠制作や当日の甘酒のふるまいなどにも協力しました。

9 適正な法人運営と施設管理等の推進

法人運営全体

- *社会福祉法改正に伴い、28年度中に定款・規程等を変更したことにより、評議員の選任方法や任期、理事会・評議員会の開催時期等これまでと変わる法人運営となつたことから、前例にとらわれない事務執行に努めました。
- *社会福祉法の改正による社会福祉法人制度の見直しについては、社協自らも社会福祉法に規定されている公的な性格を持つ民間福祉団体（社会福祉法人）であり、組織のガバナンスの強化や事業運営の透明性の確保など一層の自覚

を持った組織運営の強化に努めています。なお、30年度市社協事業報告・資金収支決算については、理事会及び評議員会の承認を得られ次第、速やかにホームページで公表します。

- * 事業所安全衛生委員会を定期的に開催し、産業医の助言を受けながら、職員の健診受診促進とその後のフォロー、インフルエンザ予防接種補助、職員のストレスチェック、職場巡視とその結果を踏まえた環境改善など、労働安全衛生に関する必要な措置を講じました。さらに、30年度は受動喫煙防止を重点活動とし、施設内完全禁煙としました。
- * また、職員研修を兼ね、新規採用職員研修会やAEDの操作講習、交通安全講話を実施したほか、自己研修に対する助成や専門職種研修への職員派遣、ケース検討会等の内部研修、日常業務のなかでの職員の指導育成等を行い、接遇も含めた職員の資質向上を図りました。

地域福祉センターとハ幡やまゆり荘の管理・運営

- * 地域福祉センターの管理・運営は、市からの受託事業として取り組んでおり、必要な修繕を行なながら、福祉関係者・入居団体をはじめとする多様な福祉活動、市民活動に利用していただきました。
- * 30年度は、冷温水ポンプの交換工事などの施設修繕を行いました。
- * 地域福祉センターの30年度の貸館利用数は、585件（前年度比148件増）、9,638人（前年度比1,308人増）でした。
- * 市社協では、団体・事業所等から寄贈された車いすを活用し、貸出事業を行っています。地域福祉センターでは、30年度は延べ125台の貸出を行い、一時外出や通院などに利用いただきました。
- * やまゆり荘は、市社協直営施設として管理・運営を行っており、30年度は、漏水修繕、ブースター交換などの施設修繕を行いました。
- * やまゆり荘の30年度の貸館利用数は、95件（前年度比41件減）、809人（前年度比191人減）でした。

福祉バス・日赤福祉バス・やまゆり号の運行

- * 福祉団体、福祉関連団体の学習・研修活動、福祉活動等に利用していただくことを通して本市の福祉向上を図るため、市からの委託を受けて（やまゆり号は市社協所有）運行しています。
- * 30年度は、3台合わせて延べ369回、8,544人の利用がありました。29年度と比べて、運行回数、利用人数ともに減少しています。

市社協所有山林及び新たに整備した駐車場の市移管協議

- * 八幡地区にある市社協所有の山林（昭和63年寄贈）について、山林の適正管理・保全能力等の観点から、市への移管が継続案件となっています。
- * 23～24年度にかけて整備した駐車場の市への移管と合わせ、協議を継続します。

財源の確保及び基金の有効活用

- * 社協会費並びに共同募金による財源は、貴重な自主財源として組織運営及び地域福祉事業の一部に充当されており、市民や法人事業所等の方々のご理解・ご協力が不可欠です。そのため、自治会長研修や学区・地区社協研修、市社協会報及びリーフレット等を通じて市社協の事業内容や経営状況を市民にお知らせし、社協会費や共同募金の使途を明らかにしました。
- * 基金の有効活用については、社会福祉法人制度改革に伴う社会福祉法改正を受けて、すべての社会福祉法人に対して公益的な取り組みをすることで地域に貢献すべきことが義務づけられました。そのため、社協として実施する財源として地域福祉基金の活用を引き続き検討します。

八幡・松山・平田支部運営

- * 各支部には正職員1名、地域福祉専門員1名、事務員1名の計3名を配置し、各支部・地区社協の地域福祉活動の取組みや地域特性を活かした活動を展開しました。
- * 八幡支部では、管内の要支援介護認定に至らない高齢者を対象に生きがい活動支援通所事業（八幡ミニデイ）をおおむね毎月3回（地区ごとには月1回）開催しました。
- * 松山支部では、支所、包括支援センター、福祉関係団体と連携を深め、毎月実施している健康増進サロン「松山いきいきくらぶ」に協力しています。また、中高年男性の居場所づくりとして「おとこかれーくらぶ」を開設しました。
- * 平田支部では、地域包括支援センターひらたと合同で、一人暮らし高齢者世帯等を訪問して生活状況や健康状態等を把握し、必要な福祉サービスの情報提供や市関係課へのつなぎを行いました。
- * 9月に平田地区社協連絡会を開催し、新・草の根事業についての意見交換、

各地区の事業実施状況についての情報交換を行い、連携を深めました。

*三支部に共通することとして、福祉サービス利用援助事業や地域支え合いなどの業務が拡大するなか、限られた人員で本部・支部がより効率的・効果的に事業を運営するために、職員3名の業務分担を明確にして、地域福祉課職員同士が一体となり情報共有しながら事業に取組みました。

市社協機関会議等の開催と関係会議への出席等

- *理事会、評議員会のほか、総務財政部会、地域福祉・ボランティア部会、介護保険部会、共同募金部会の4専門部会を開催し、市社協の方針等について意思決定を行いました。
- *日頃からお世話になっている自治会長（支部では福祉推進員）、コミュニティ振興会長等を対象にした研修会・説明会を、旧市街地、旧市民館地区、支部ごとに開催し、市社協の事業説明とともに市社協会費、共同募金、日赤社資等の集約について協力をお願いしました。
- *市自治会連合会（自治連）と共に開催している旧市街地の新自治会長研修会では、社協事業の概要と、新・草の根事業の主要事業である見守りネットワーク支援事業について説明しました。
- *このほか、学区・地区社協の諸会議等へ市社協職員が積極的に参加するとともに、市をはじめとする関係団体の会議へも随時参加しました。さらに、学生実習の受け入れや講演等の要請に対しても積極的に対応しました。

むすびに

以上が、30年度の事業概要です。事業実施に当たりまして多大なご協力を賜りました皆様方に、重ねて深く感謝申し上げます。

福祉でまちづくりを進めている市社協は、これからも、行政、地域、市民の皆様、福祉団体・関係者、事業者等とのつなぎ役、「支え合いの要」としての役割を果すとともに、自らも具体的な活動を提唱し、実践していきます。

関係の皆様には、引き続きご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

各事業の詳細は、次のページからの事業実施概要（付属資料）に記載していますので、ご参照をお願いいたします。

平成30年度
事業実施概要
(付属資料)

自 平成30年4月1日 至 平成31年3月31日

社会福祉法人 酒田市社会福祉協議会

1 市民による支え合い活動の推進

新・草の根事業

学区地区 社 协	見守り支援事業			合同研修		ふれあい給食		地域交流		地域あんしん 回数
	ネットワーク 対象者数	福祉 隣組数	福祉 協力員数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	
琢成	393	252	20	2	127	7	521	99	1,764	156
浜田	190	114	33	3	138	15	651	216	2,659	26
若浜	71	69	17	2	95	10	541	337	2,807	24
富士見	69	59	11	2	105	6	255	72	882	78
亀ヶ崎	92	102	18	7	209	7	466	15	563	28
松原	93	82	18	2	115	7	185	19	449	38
港南	61	38	9	2	64	6	527	10	259	24
松陵	74	59	11	2	91	11	534	12	347	24
泉	30	29	11	2	87	9	108	112	1,930	24
宮野浦	58	54	12	1	23	7	315	110	2,939	24
飛島	36	11	5	1	20	3	66	19	467	24
西荒瀬	34	37	15	2	49	6	164	48	665	24
新堀	44	57	9	2	78	6	234	13	179	24
広野	23	24	10	2	63	6	78	24	462	24
浜中	7	7	3	2	30	2	60	10	163	24
黒森	19	5	7	2	42	2	60	13	1,414	24
十坂	37	40	11	2	46	4	112	20	962	24
東平田	66	32	4	2	48	5	82	86	956	24
中平田	22	8	8	2	60	6	54	18	196	24
北平田	23	12	14	2	72	5	88	28	491	24
上田	31	24	11	2	41	6	72	18	251	24
本楯	33	33	19	2	59	6	144	14	662	24
南遊佐	54	39	10	2	59	5	100	10	149	24
小計	1,560	1,187	286	50	1,721	147	5,417	1,323	21,616	758
一條	35	31	31	2	50	2	156	87	1,350	24
観音寺	51	49	48	2	60	3	153	48	1,371	33
大沢	26	15	15	2	148	2	100	36	372	24
日向	35	23	22	5	207	6	252	23	273	24
小計	147	118	116	11	465	13	661	194	3,366	105
南部	12	23	7	3	59	6	40	49	749	24
山寺	5	9	5	2	35	6	48	20	304	24
松嶺	83	132	13	2	56	6	187	20	315	24
内郷	46	72	12	2	46	6	47	15	585	24
小計	146	236	37	9	196	24	322	104	1,953	96
田沢	63	35	8	2	41	2	187	101	935	24
東陽	207	43	13	3	108	2	97	250	2,132	24
郡鏡・山谷	29	11	14	2	35	2	37	117	1,041	36
南平田	70	15	24	2	31	2	44	24	362	24
砂越・砂越緑町	90	34	3	2	49	2	62	39	1,320	27
小計	459	138	62	11	264	10	427	531	5,790	135
合計	2,312	1,679	501	81	2,646	194	6,827	2,152	32,725	1094

赤い羽根共同募金及び歳末たすけあい募金活動

(1) 共同募金実績

(単位：円、%)

委員会名	目標額	実績額	達成率	増減
酒田市委員会	12,542,000	12,523,812	99.9%	△18,188

(2) 歳末たすけあい募金実績

(単位：円、%)

委員会名	目標額	実績額	達成率	増減
酒田市委員会	4,000,000	3,993,926	99.8%	△6,074

(3) 共同募金助成内訳

A助成（山形県共同募金会で決定される、施設、団体への助成） 2,973,000 円

B助成（社協への地域福祉活動助成） 5,751,036 円

C助成（前年度歳末たすけあい募金による助成を実施した後の余剰金） 540,205 円

① A助成

社会福祉法人保育事業「福祉の心」（17団体） 1,005,000 円

* 広野保育園 * 新堀保育園 * 浜中保育園 * 黒森保育園 * 若宮保育園

* 宮野浦保育園 * 酒田報恩会保育園 * 若浜保育園 * 泉保育園 * 小鳩保育園

* 北新橋保育園 * 亀ヶ崎保育園 * 十坂こども園 * 西荒瀬保育園 * 酒田ふたば園

* 北平田保育園 * アテネ幼稚園

障がい者小規模作業所支援事業（2団体） 250,000 円

* NPO法人みらいず * NPO法人支援センターふれあい工房

民間学童保育所支援事業（6団体） 820,000 円

* 泉学区第2学童保育所 * 松陵学区学童保育所 * 若浜学区学童保育所

* 亀ヶ崎第1学童保育所 * 亀ヶ崎第2学童保育所 * 松山学区学童保育所

地域在宅・特別在宅事業（6団体） 898,000 円

* ちようかい子育て応援団 * 泉学区子育て応援団 * 松原学区社会福祉協議会

* NPO法人宮野浦創成世会議ホッとなる * 青少年を伸ばそう市民会議

* 心の健康づくりボランティア「ほっとハート庄内」

② B・C助成

福祉育成援助活動費（11団体及び市社協事業） 4,323,241 円

* 酒田市ボランティア連絡協議会 * 平田ボランティア連絡協議会

* 酒田市遺族会 * 八幡遺族会 * 遺族会松山支部 * 平田遺族会

* 酒田市自治会連合会 * 酒田市民生委員・児童委員協議会連合会

* 酒田市電気工事組合 * 山寺地区社会福祉協議会 * 南部地区社会福祉協議会

* 酒田市社会福祉協議会

高齢者福祉活動費（4団体）339,000円

- * 酒田市老人クラブ連合会酒田支部 * 酒田市老人クラブ連合会八幡支部
- * 酒田市老人クラブ連合会松山支部 * 酒田市老人クラブ連合会平田支部

児童・青少年福祉活動費（21団体）750,000円

- * NPO法人がくほれんwith酒田 * 17法人保育園 * 南部地区社協
- * 酒田市子供まつり実行委員会 * 子育てサポートグループ「ぴーちくばーぐ」

障がい児（者）福祉活動費（15団体）759,000円

- * NPO法人酒田市障がい者福祉会 * 酒田飽海鍼灸マッサージ師会
- * 八幡身体障害者更生会 * 松山障がい者福祉会 * 平田身体障害者福祉協会
- * 酒田手をつなぐ育成会 * 八幡手をつなぐ育成会 * 松山・平田手をつなぐ育成会
- * 社会福祉法人酒田市あすなろ福祉会 * NPO法人支援センターふれあい工房
- * NPO法人障がい者サポートセンターあらた * NPO法人なの花畠
- * 障がい福祉サービス事業所たぶの木 * NPO法人みつば * スワンの会

母子・父子福祉活動費（1団体）120,000円

- * 酒田市母子福祉ねむの木会

（4）歳末たすけあい募金助成内訳**①低所得世帯へとその児童への助成**

(単位：世帯、人、円)

世帯人数	酒田支部		八幡支部		松山支部		平田支部	
	件数	単価	件数	単価	件数	単価	件数	単価
1人世帯	57	2,000	28	5,000	25	5,000	44	5,000
2人世帯	112	3,000	8	6,000	9	7,000	17	6,000
3人世帯	107	5,000	10	7,000	2	10,000	7	7,000
4人以上	95	7,000	16	8,000	2	12,000	10	8,000
児童への贈り物	404	1,000	32	1,000	3	3,000	28	1,000
合計	775	2,054千円	94	418千円	41	241千円	106	479千円
戸別募金額	100		300		300		300	

②歳末たすけあい地域福祉事業

高齢者クリスマス交流事業に 66,646円助成（八幡支部）

高齢者クリスマス交流事業に 49,612円助成（松山支部）

高齢者クリスマス交流事業に 44,932円助成（平田支部）

※平成30年度の歳末たすけあい募金による助成合計額は、3,353,190円

（30年度歳末たすけあい募金実績3,993,926円との差額640,736円は

31年度のC助成）

赤十字活動

(1) 社資納入状況

年度	目標額	実績額	達成率
平成30年度	21,266,000円	18,686,374円	87.9%
平成29年度	21,183,000円	19,102,030円	90.2%

○社資納入実績内訳

一般社資		法人社資		計
会費	寄付金	会費	寄付金	
9,468,550円	9,206,100円	0円	11,724円	18,686,374円
18,674,650円		11,724円		

*会費とは、日本赤十字社の会員（住所、氏名が明確な方）として納めていただく納付金のことです。日赤山形県支部では、年額700円以上と定めている。住所・氏名が明確でない場合、または、納付金が700円未満の場合は、寄附金扱いとしている。

○支部別実績及び交付金

支部名	酒田支部	八幡支部	松山支部	平田支部	計
実績額	15,435,274円	1,155,700円	879,200円	1,216,200円	18,686,374円
件数	会費扱い	8,903件	1,651件	1,256件	1,752件 13,562件
	寄附扱い	133件	0件	0件	0件 133件
	計	9,036件	1,651件	1,256件	1,752件 13,695件
交付金	1,543,527円	115,570円	87,920円	121,620円	1,868,637円

(2) 災害救援事業（被災状況及び見舞金、救援物資の交付状況）

区分	件数 (件)	被災者 (人)	見舞金額 (円)	救援物資		
				毛布	緊急セット	学用品
全焼	5	8	200,000	14	5	0
半焼	0	0	0	0	0	0
部分焼	0	0	0	0	0	0
ぼや	0	0	0	0	0	0
災害死亡者弔慰金(火災による)			2人	80,000円		

(3) 講習会の実施状況

・救急短期講習・・ 18回 564名

(4) 義援金の受付（平成29年4月1日～平成30年3月31日まで）

- ・東日本大震災義援金 (7件 276,812円)
- ・熊本地震災害義援金 (7件 74,705円)
- ・7月豪雨災害義援金 (23件 1,962,971円)
- ・平成29年7月5日からの大雨災害義援金 (4件 1,572円)
- ・平成30年米原市竜巻災害義援金 (1件 53円)

- ・平成30年北海道胆振東部地震災害義援金（17件 320,743円）
- ・平成30年大阪府北部地震災害義援金（7件 17,695円）
- ・中東人道器機救援金（1件 63円）
- ・バングラデシュ南部避難民救援金（1件 63円）
- ・NHK海外たすけあい義援金（1件 3,000円）

（5）各種団体への助成

団体名	酒田市地区からの助成額	山形県支部からの助成額	主な活動
酒田市献血推進連絡協議会	166,000円	—	15地区へ助成、総会・研修
酒田市赤十字奉仕団	—	80,000円	地域奉仕活動等
酒田市本楯赤十字奉仕団	—	50,000円	清掃ボランティア等
酒田市松山婦人赤十字奉仕団	—	50,000円	施設ボランティア等
青少年赤十字加盟校 (若浜小)	各 15,000円	—	清掃ボランティア、除雪ボランティア

（6）献血実施状況

確保目標	(人)	受付(人)	採血(人)	達成率(%)
200ml	35	27	22	62.86
400ml	1,950	2,966	2,668	136.83
—	787,000ml	—	1,071,600ml	136.2

（7）その他の活動

- ・弔辞、奉呈事業資材（ローソク）の配布 隨時
- ・救急箱の貸し出し 2件
- ・テントの貸し出し 4件
- ・野外炊飯器の貸し出し 3件
- ・赤十字関係者のつどいへの参加 平成30年10月25日

2 高齢者、障がい者等の権利擁護

福祉サービス利用援助事業

(相談内容別件数)

相談内容／相談件数	H30	H29	H28	H27
福祉サービスの手続援助	59	57	50	34
金銭管理	755	498	248	319
書類等預かり	27	3	13	36
保健サービス	0	0	3	0
医療機関	12	6	2	1
福祉サービス苦情	0	0	1	0
生活設計	23	4	15	17
本事業関係	104	94	84	55
成年後見制度に関する相談	15	5	1	4
その他	61	33	42	13
合 計	1056	700	459	479

○契約内容別件数

・契約種別件数

継 続	109	91	78	58
新 規	27	36	31	29
解 約	15	18	18	9
計	121	109	91	78

・契約者状況別件数

認知症等高齢者	70	69	54	43
精神障がい者	27	21	15	18
知的障がい者	18	15	16	13
その他	6	4	6	4
計	121	109	91	78

・世帯類型別件数

在宅独居	38	37	34	25
在宅同居	10	11	14	15
医療機関	12	7	6	4
老人保健施設	6	5	2	3
特別養護老人ホーム	6	7	4	2
グループホーム	19	12	11	12
ケアハウス	6	9	8	7
有料老人ホーム	17	14	12	8
その他	7	7	0	2
計	121	109	91	78

・援助内容別件数(延べ件数)

福祉サービス利用援助	121	109	91	78
日常的金銭管理サービス	121	109	91	78
書類等預かりサービス	119	106	86	74
計	361	324	268	230

・解約事由別件数

成年後見制度利用	5	1	3	4
施設入所・移行	0	0	1	0
死亡	4	8	7	4
親族への移行	3	4	0	0
本人へ返却	2	3	3	1
その他	1	2	4	0
計	15	18	18	9

成年後見事業

民法に定められた成年後見制度で、山形家庭裁判所酒田支部からの成年後見事件について法人として成年後見人の受任を行うもの。

加齢や障がいなどにより判断能力が低下した者の契約手続きなど、法律行為を代理し本人の権利を擁護する事業。

・業務審査委員会及び受任検討委員会開催状況

平成 30 年 7 月 12 日 (木) 受任検討委員会 事案 1 件

平成 30 年 9 月 19 日 (水) 受任検討委員会 事案 1 件

平成 30 年 12 月 21 日 (金) 受任検討委員会 事案 1 件

平成 31 年 2 月 20 日 (水) 成年後見業務審査委員会

・受任状況

	件数合計	保佐	補助	後見
平成 30 年度新規受任件数	2	1	0	1
終了件数	2	0	0	2
現在受任件数	12	2	0	10

3 低所得者支援

生活困窮者自立支援事業（生活自立支援センター）

新規相談受付数（人）	酒田市	庄内町	遊佐町
男性	95	9	7
女性	98	14	3
合 計	193	23	10

年齢層（人）	酒田市	庄内町	遊佐町
～10代	2	0	0
20代	16	3	2
30代	17	7	0
40代	48	8	3
50代	40	2	0
60～64歳	17	2	2
65歳以上	42	1	1
不明	11	0	2
合 計	193	23	10

相談内容（延）	酒田市	庄内町	遊佐町
病気や健康、障がいのこと	42	3	9
住まいについて	41	7	6
収入・生活費のこと	305	39	22
家賃やローンの支払のこと	113	29	12
税金や公共料金等の支払について	104	24	10
債務について	110	26	13
仕事探し、就職について	274	32	22
仕事上の不安トラブル	28	8	4
地域との関係について	0	1	0
家族との関係について	33	10	10
子育てのこと	6	3	0
介護のこと	11	1	0
ひきこもり・不登校	30	6	9
DV・虐待	5	1	0
食べるものが無い	40	8	1
子どもの教育費について	38	2	0
ひとり親世帯	15	4	0
その他	13	2	5
合 計	1208	206	123

支援調整会議	酒田市	庄内町	遊佐町
支援調整会議開催数（回）	19	10	5
新規支援プラン数	53	11	3
支援期間延長プラン数	2	0	0
支援プラン終結数	36	8	5

就労支援状況（人）	酒田市	庄内町	遊佐町
就職決定者	36	8	2
就職後に離職した者	0	0	0
離職後に再度就職した者	0	0	0
障がい者作業所通所者	0	0	0
増収した者	8	0	1

フードバンク	酒田市	庄内町	遊佐町
食品提供者（人）	77	2	2

生活福祉資金貸付事業

(相談件数 122件)

資金種別	受付件数	決定件数	備 考
総合支援資金	0	0	
福祉資金	5	4	取下げ1件
緊急小口(福祉)	17	17	
教育支援資金	14	13	不承認1件
要保護世帯向け不動産 担保型生活資金	0	0	

たすけあい資金貸付事業

貸付件数	貸付額	返済件数 (過年度含)	返済額
45	1,431,000	137	1,423,784

4 ボランティア等市民活動の振興と支援

ボランティア・公益活動センターの運営

(1) ボランティア・公益活動推進委員会の開催

○第1回(4月26日)

- ・公益活動支援センターとボランティアセンターの一元的運営について
- ・平成29年度公益活動支援センター事業報告について
- ・平成30年度ボランティア・公益活動センター事業計画(案)について

○第2回(2月8日)

- ・平成30年度事業の進捗状況について
- ・相互提案型協働事業(案)について
- ・平成31年度事業計画(案)について
- ・視察研修(案)について

(2) ボランティア・公益活動に関する普及・啓発、人材育成、交流等

○主催事業

- ・「あなたのボランティア魂に灯をつける!!かもしれない!?夏のボランティア体験」はじまりの会(7月14日、他随時)・・参加者35名(スタッフ等含む)
- ・ボランティア体験(7月21日~8月31日)・・参加者88名※うち学習会のみ10名、参加団体37(のべ38メニュー)、夏ボラカフェ(9月15日)・・参加者24名(スタッフ等含む)
- ・「ボランティア・公益活動センターオープン記念講演会」(10月9日)・・参加者350名(スタッフ等含む)
- ・「しりあう・つながる・何か生まれる!!かもしれない!?交流会~ボランティア・市

民活動交流会～」（2月16日）・参加者52名（スタッフ等含む）団体数24

○共催、参加事業

- ・酒田市社会福祉協議会事業

酒田日和山公園桜まつり開催期間中の車いす無料貸出し（4月14～25日

※うち3日間雨天のため中止）・・利用者32名

- ・東北公益文科大学 地域共創センター主催

「ボランティアコーディネーション力3級検定」事前学習会（8月22日、
8月29日）、直前研修、検定試験（9月8日）・・受験者34名

- ・酒田市、酒田市教育委員会、酒田市芸術文化協会主催

「障がい者アート作品展」（9月7～9日）・・来場者のべ571名
(9月6日内覧会含む)

- ・庄内地域広げようボランティアの輪連絡会議主催

「ボランティア交流会」（講演・懇親会）（11月11日）・・参加者36名
(うち酒田18名、スタッフ等含む)

- ・認定NPO法人山形創造NPO支援ネットワーク主催

「助成金の活用術講座“県内助成金の紹介”」（12月6日）・・参加者35
名（スタッフ等含む）

- ・生涯学習施設「里仁館」主催

「8年目のキャンドルナイト in 中町」（3月11日）・・ボランティアと絵
灯籠を作成し参加

○相談、活動のコーディネート

ボランティア・市民活動に関すること（ボランティアをしたい、ボランティア
を探している等）、団体の活動周知に関すること、補助金に関すること、ボラ
ンティア活動保険に関することなどの相談を、電話、窓口、メールなどで受け、
随時コーディネートを行った。

(3) ボランティア・公益活動に関する情報発信

- ・ボランティア・公益活動センターだより 9回 各約1000部発行
- ・ホームページを活用して、最新情報を随時発信
- ・メール・FAXでの情報送信 登録団体・登録者へ

(4) 市よりの受託事業

○ボランティア・公益活動支援センター業務

- ・公益活動支援補助金・・相談、申請受付、審査会開催など
- ・ボランティア・公益活動団体の紹介ブックレット（簡易版）発行
- ・飛島ボランティア活動支援補助金・・相談、申請受付など

○福祉の担い手育成事業

- ・高齢者疑似体験事業 市内の小中学校13校 15回実施

○手話奉仕員育成事業

- ・手話教室の実施

手話奉仕員養成講座 全40回 参加者20名（うち14名修了、11名に
修了証）

ステップアップ講座 全20回 参加者13名

○元気シニアボランティア事業

対象地区 浜田・若浜・亀ヶ崎・松原・港南・富士見・泉地区
登録者19名（うち活動者18名）

ボランティア保険加入手続き

ボランティア活動等を行う市民の皆様が安心して活動を実施するために、全国社会福祉協議会が一括で損害保険会社と契約する保険の取りまとめ窓口として、受付事務を行いました。

(酒田支部)	団体数	個人	合計人数	前年度
ボランティア活動保険	45	37	2569	2761
ボランティア行事用保険	30	0	延べ 2441	延べ 1855
福祉サービス総合補償	5	0	201	198
送迎サービス補償	1	0	延べ 600	延べ 500
社協サロン保険	0	0	0	0

(八幡支部)	団体数	個人	合計人数	前年度
ボランティア活動保険	2	0	13	8
ボランティア行事用保険	3	0	125	0
福祉サービス総合補償	0	0	0	0
送迎サービス補償	0	0	0	0
社協サロン保険	0	0	0	0

(松山支部)	団体数	個人	合計人数	前年度
ボランティア活動保険	4	2	104	104
ボランティア行事用保険	6	0	120	185
福祉サービス総合補償	0	0	0	0
送迎サービス補償	0	0	0	0
社協サロン保険	0	0	0	0

(平田支部)	団体数	個人	合計人数	前年度
ボランティア活動保険	19	1	718	743
ボランティア行事用保険	4	0	428	547
福祉サービス総合補償	0	0	0	0
送迎サービス補償	0	0	0	0
社協サロン保険	6	0	1020	664

	団体数	個人	合計人数	前年度
総 合 計	125	40	8339	7565

5 災害対策の実施

災害時の対応と災害に備えたボランティア活動

- ・災害対策組織図運用訓練（5月29日）酒田JC主催
- ・社協防災訓練（9月14日）・・災害ボランティアセンター設置訓練
- ・うきうき防災フェス2018（9月29日）・・酒田JC主催
- ・日向地区除雪ボランティア（1月26日、2月9日）・・日向コミュニティ振興会、市と企画。全2回。参加者58名、78名（スタッフ含む）・名取市閑上地区追悼行事への協力（2月）・・酒田市職員を通じ灯籠絵の作成協力

避難者生活相談支援事業 会議・交流会等

4月	12(木)手芸の会 17(火)こんにちわサロン with 避難者相談会 25(水)支援者の集い(山形) 26(木)手芸の会
5月	10(木)手芸の会 15(火)こんにちわサロン with 避難者相談会 24(木)手芸の会 25(金)被災者生活支援調整会議(山形)
6月	5(火)やまがた避難者支援協働ネットワーク支援者支援研修会 14(木)手芸の会 19(火)こんにちわサロン with 避難者相談会 22(金) 酒田市避難者生活相談支援事業連絡会議 28(木)手芸の会
7月	12(木)手芸の会 17(火)こんにちわサロン with 避難者相談会 26(木)手芸の会 31(火)村山ブロック生活支援相談員連絡会議
8月	9(木)手芸の会 21(火)こんにちわサロン with 避難者相談会 23(木)手芸の会 24(金)被災者生活支援調整会議(山形)
9月	13(木)手芸の会 18(火)こんにちわサロン with 避難者相談会 27(木)手芸の会
10月	1(月)やまがた避難者支援協働ネットワーク意見交換会 11(木)手芸の会 15(月)避難世帯に対する全戸訪問説明会 16(火)こんにちわサロン with 避難者相談会 25(木)手芸の会 25(木)支援者スキルアップ研修会

	26(金)支援者スキルアップ研修会 31(水)「福島県外避難者の心のケア事業」支援者のスキルアップ
11月	8(木)手芸の会 20(火)こんにちわサロン with 避難者相談会 15(木)支え合い地域づくり研修会 16(金)被災者生活支援調整会議(山形) 22(木)手芸の会 29(木)東日本大震災に伴う避難世帯への全戸訪問の打ち合わせ
12月	18(火)こんにちわサロン with 避難者相談会 27(月)手芸の会
1月	10(木)手芸の会 15(火)こんにちわサロン with 避難者相談会 24(木)手芸の会 25(金)自立支援センターの支援調整会議
2月	4(月)追悼の集い打ち合わせ会議 14(木)手芸の会 19(火)こんにちわサロン with 避難者相談会 22(金)全戸訪問実績状況調査・意見交換会 28(木)手芸の会
3月	1(金)被災者生活支援調整会議(山形) 11(月)東日本大震災追悼の集い事業キャンドルナイト 14(木)手芸の会 15(金)酒田市避難者生活相談支援事業連絡会議 19(火)こんにちわサロン with 避難者相談会 27(水)自立支援センターの支援調整会議 28(木)手芸の会

*月1回、こんにちわだよりの発行をしています。

避難者生活相談支援事業活動

月		コンタクト方法							のべ 人数	合計
		電話	Eメール	来所	訪問	サロン	手芸の会	その他イベント等		
4	避難者	9			30		2		41	51
	支援者	6			1	3			10	
5	避難者	4		2	37		1		44	58
	支援者	7	3		2	2			14	
6	避難者	5		8	18				31	39
	支援者	2	2		2	2			8	
7	避難者	5	6	7	12	1			31	55
	支援者	9	6	3	4	2			24	
8	避難者	1		8	14			23	46	66
	支援者	8	4	3	3	2			20	
9	避難者	1		4	13	1			19	33
	支援者	6	4	1	1	2			14	
10	避難者	9		7	8	2		5	31	44
	支援者	6	1	3	1	2			13	
11	避難者	3		8	15	1		6	33	58
	支援者	13	5	3	2	2			25	
12	避難者	18	4	9	54	1		6	92	119
	支援者	16	4	3	2	2			27	
1	避難者	5		18	6	1		8	38	67
	支援者	16	7	2	2	2			29	
2	避難者	4		12	10	4		6	36	65
	支援者	10	6	8	3	2			29	
3	避難者	2		13	5	2		8	30	50
	支援者	9	6	2	2	1			20	

6 相談事業

心配ごと相談

相談内容	件 数
家族に関する相談	4
生計に関する相談	1
住宅に関する相談	1
その他	4
合 計	10
前年度計	9

7 介護保険事業

居宅介護支援事業

(1) 事業所別給付管理件数

○居宅介護支援事業所酒田市社会福祉協議会

(単位：件)

	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
給付管理業務	管理数	307	306	307	311	313	319	325	322	321	310	317	317	3,775
	要介護1.2	200	203	208	210	212	213	211	211	208	199	205	200	2,480
	要介護3.4.5	107	103	99	101	101	106	114	111	113	111	112	117	1,295
受託業務	予防支援	25	27	28	25	26	26	28	28	28	28	26	25	320
	認定調査	32	30	23	21	31	26	18	28	31	32	25	28	325

○特定相談支援事業、障害児相談支援事業

(単位：件)

	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
給付管理業務	管理数	7	14	26	20	17	22	20	21	20	13	15	25	220
	モニタリング費	3	7	11	12	16	11	8	16	14	7	10	18	133
	計画作成費	4	7	15	8	1	11	12	5	6	6	5	7	87

訪問介護事業

①訪問介護員派遣事業利用状況

(単位：回数)

月 派遣内容	訪問介護								
	介護保険事業			酒田市委託事業		保険外	合計		
	総合事業	身体介護	生活援助	障がい者自立支援		生活援助	身体介護	生活援助	
月 派遣内容				身体介護	生活援助			月別訪問回数合計	
4	109	239	670	138	203	9	377	991	1,368
5	110	268	670	129	266	29	397	1,075	1,472
6	102	237	616	136	261	13	373	992	1,365
7	116	264	582	108	221	19	372	938	1,310
8	116	285	573	80	209	20	365	918	1,283
9	116	265	542	82	188	16	347	862	1,209
10	132	344	554	69	205	34	413	925	1,338
11	130	342	526	59	197	45	401	898	1,299
12	132	430	505	66	202	53	496	892	1,388
1	143	427	487	38	191	42	465	863	1,328
2	152	393	465	17	189	27	410	833	1,243
3	169	436	530	58	189	29	494	917	1,411
合計	1,527	3,930	6,720	980	2,521	336	4,910	11,104	16,014
前年計	0	3,444	11,263	1,680	2,233	342	5,124	13,838	18,962

②訪問介護事業担当職員定例会議及び研修会開催状況

月	研修内容	月	研修内容
4	・平成30年度年間事業計画について ・職員職業倫及び法令遵守 (介護報酬改定について)	10	調理実習「時短メニューを作つてみよう」
5	・個別計画書解とアセスメント用紙の理解について	11	感染症対策「ノロウィルスの注意事項と二次感染の防止」
6	・感染症及び食中毒について	12	事例検討発表会
7	・交通安全研修会 「交通事故発生状況からみる交通事故防止」	1	事故発生時の対応 リスクマネジメント
8	・高齢者虐待、身体拘束について	2	「基本介護技術」について
9	・「救急法講習」	3	「平成30年度の反省と来年度の目標」「平成31年度事業計画とヘルパー研修計画について」

通所介護事業

①酒田市ディサービスセンターいづみ利用状況

(单位：人)

②酒田市デイサービスセンターいすみ利用状況（認知症対応型通所介護）

(单位：人)

月	介護度区分						計	内訳		稼働日数	利用日平均数	利用実人員	
	支援1	2	介護1	2	3	4		入浴	食事				
4			31	52	64	51	0	198	170	198	25	7.9	18
5			30	57	70	48	0	205	175	205	27	7.6	17
6			27	54	73	47	0	201	173	201	26	7.7	18
7			28	47	81	49	0	205	174	205	26	7.9	18
8			31	43	83	50	0	207	175	207	27	7.7	18
9			20	24	89	43	0	176	153	176	25	7.0	16
10			22	0	94	52	0	168	143	168	27	6.2	16
11			29	0	93	49	0	171	144	171	26	6.6	17
12			28	11	83	44	13	179	154	179	25	7.2	18
1			32	11	75	38	13	169	140	169	24	7.0	18
2			38	5	64	33	12	152	130	152	24	6.3	18
3			36	15	68	33	13	165	137	164	26	6.3	15
合計			352	319	937	537	51	2,196	1,868	2,195	308	7.1	207
前年度合計			517	639	944	506	8	2,614	1,917	2,614	310	8.4	230
月平均			29.3	26.6	78.1	44.8	4.3	183.0	155.7	182.9	25.7	7.1	17.3

③酒田市デイサービスセンター松山

(単位：人)

月	介護度区分							計	内訳		稼働日数	利用日人平均数	利用実人員
	総合事業	1要・支援2	介護1	2	3	4	5		入浴	食事			
4	19	13	91	127	86	8	54	398	372	390	25	15.9	52
5	19	18	90	151	92	10	54	434	411	424	27	16.1	50
6	20	16	83	113	90	8	52	382	359	373	26	14.7	50
7	19	16	89	106	99	13	24	366	341	357	26	14.1	44
8	20	15	93	98	102	7	26	361	342	351	26	13.9	43
9	17	15	81	116	99	8	23	359	342	349	25	14.4	43
10	30	15	87	117	105	0	25	379	338	370	27	14.0	44
11	28	16	85	102	85	3	21	340	302	332	26	13.1	44
12	29	17	65	128	71	0	25	335	305	326	25	13.4	43
1	31	12	68	118	70	1	20	320	280	311	24	13.3	42
2	31	16	69	105	56	1	20	298	289	260	24	12.4	40
3	37	16	81	109	65	1	22	331	290	322	26	12.7	40
合計	300	185	982	1390	1020	60	366	4,303	3,971	4,165	307	14.0	535
前年度合計	110	488	1,110	1,422	1,191	298	231	4,850	4,451	4,757	310	15.6	593
月平均	9.2	40.7	92.5	118.5	99.3	24.8	19.3	358.6	330.9	347.1	25.6	14.0	44.6

地域包括支援センター にいだ

酒田市地域包括支援センターにいだ活動報告

◆予防給付のこと (単位:件)

予防プラン作成	177
介護報酬請求	1,614
うち 委託件数	260
予防プランチェック	27
サービス担当者会議	138
サービス調整	119
その他	24
予防給付計	2,359

◆一般高齢者事業のこと (単位:回)

	介護予防講座	サロン事業
運営会議	2	17
講座	3	156
その他	1	52
計	6	225
サービスBのこと	53	
一般高齢者事業に関する事の計	284	

◆相談のこと (相談者別) (単位:件)

本人	1,568
家族・親族	814
民生委員	234
地域関係者	40
事業所	644
医療機関	243
行政	137
その他	51
計	3,731

◆相談のこと (相談対象別) (単位:件)

高(65歳以上) 一般	3,094
高(65歳以上) 精神	149
高(65歳以上) 認知	412
未(65歳未満) 一般	32
未(65歳未満) 精神	34
未(65歳未満) 認知	1
その他	8
計	3,730

(注) 高: 65歳以上、未: 65歳未満

◆ 1 総合相談 (単位:件)

介護保険対象サービス	1,617
介護保険以外	265
施設入所	117
家族問題	67
生活環境・経済問題	202
疾病・医療について	455
実態把握	613
その他	140
小計	3,476

◆ 2 権利擁護関係 (単位:件)

成年後見制度	0
高齢者虐待	9
消費者被害	3
事例検討会(虐待など)	0
その他	2
小計	14

◆ 3 包括的・継続的 (単位:件)

1 支援困難事例	48
2 サービス担当者会議	8
3 ケアプラン作成相談	8
4 ケアマネ支援	54
5 退院支援	26
6 その他	1
小計	145

◆ 4 介護予防ケアマネジメント (単位:件)

予防プラン作成	0
サービス調整	92
その他	3
小計	95

◆相談のこと (相談方法別) (単位:件)

訪問	1,573
電話	1,852
来所	259
その他	47
計	3,731

◆相談のこと (相談回数) (単位:件)

新規	567
年度初回	466
年度継続	2,698
計	3,731

◆ 相談内容合計 (単位:件)

1 総合相談	3,477
2 権利擁護関係	14
3 包括的・継続的	145
4 介護予防ケアマネジメント	92
合計	3,728

8 広報活動、顕彰、慰靈事業

広報活動

酒田市社協会報「ふれあい」の発行

号 頁	42号（H30.6.15発行）	43号（H30.10.1発行）	44号（H31.3.15発行）
表 紙	<ul style="list-style-type: none"> ・住民同士の対話による地域づくり（「松陵学区の明日を考える会」のワークショップ） 	<ul style="list-style-type: none"> ・赤い羽根共同募金（十坂こども園の和太鼓演奏による地域交流） 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の話し合いから生まれた琢成学区の支え合い活動「よろずや琢成」
2	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度事業計画、予算概要 ・社協会費、日赤会費ご協力へのお礼 ・酒田市ボランティア・公益活動センターの紹介 	<ul style="list-style-type: none"> ・赤い羽根共同募金（平成30年度助成先、29年度事業の紹介等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の話し合いから生まれた琢成学区の支え合い活動「よろずや琢成」
3			
4	<ul style="list-style-type: none"> ・生活自立支援センターさかた・フードバンクの紹介 	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人による地域における公益的な取組 	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉関係表彰受賞者の紹介
5			
6	<ul style="list-style-type: none"> ・お知らせ（共同募金助成先募集、社協のラジオ、避難者相談等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度決算報告 	<ul style="list-style-type: none"> ・赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金への協力者・団体の紹介
7	<ul style="list-style-type: none"> ・相談窓口（心配ごと相談、ひきこもり相談等） ・ご寄付ご寄贈の報告 	<ul style="list-style-type: none"> ・お知らせ（共同募金応援クリスマスコンサート等） ・相談窓口（生活自立支援センター等） ・ご寄付ご寄贈の報告 	<ul style="list-style-type: none"> ・お知らせ（ボランティア活動保険等） ・相談窓口 ・ご寄付ご寄贈の報告
8	<ul style="list-style-type: none"> ・PHOTO 社協 写真で見る社協事業（日和山桜まつり車いす貸出し等） ・お知らせ 	<ul style="list-style-type: none"> ・PHOTO 社協 写真で見る社協事業（夏のボランティア体験、戸沢村大雨被害へのボランティアバス等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・PHOTO 社協 写真で見る社協事業（学区・地区社協交流会、コープ版フードドライブ等）
折 込			<p>赤い羽根共同募金・歳末助け合い募金への協力法人等</p>

ラジオ番組「社協ほのぼのタイム」の放送

- 放送局 酒田エフエム放送株式会社 ハーバーラジオにて
- 放送日 毎月第1日曜日 午前9時15分より（再放送 第3日曜日 同時刻）
平成30年7月より毎月放送（平成30年度は年9回放送）

顕彰事業

平成30年度酒田市社会福祉協議会表彰式

- 日 時 平成30年11月30日（金） 午前10時～
- 場 所 酒田市地域福祉センター 大会議室
- 表彰者 住民自治活動1名、民生委員児童委員活動1名、遺族会活動2名、
障がい者福祉活動1名、老人福祉活動1名、福祉協力員活動6名、
社会福祉活動1名、ボランティア活動2名
計15名
- 感謝状 地域福祉活動協力者4名、5団体

平成30年度山形県・県民福祉大会表彰式

- 日 時 平成30年11月20日（火） 午後1時～
- 場 所 天童市市民文化会館
- 表彰者 県知事表彰
民生委員・児童委員功労者1名、社会福祉事業従事者等8名
計9名
大会会長表彰
民生委員・児童委員功労者1名、一般社会福祉事業関係功労者14名、
社会福祉事業協助奉仕者1名
計16名
大会会長感謝状
社会福祉活動に協力援助した団体1団体

戦没者追悼式の開催

平成30年度酒田市戦没者追悼式

- 日 時 平成30年7月4日（水） 午前10時～
- 場 所 酒田市地域福祉センター 大会議室
- 参列者 180名

9 法人運営、施設管理

自主財源の確保

	社協会費				寄付金	合計
	個人会費	団体会費	特別会費	計		
H 30	25, 941 世帯	43 団体	308 人	26, 292 件	67 件	26, 359 件
	14, 393, 200 円	150, 000 円	462, 000 円	15, 005, 200 円	2, 125, 077 円	17, 130, 277 円
H 29	29, 268 世帯	30 団体	263 人	29, 561 件	29 件	29, 590 件
	14, 630, 400 円	116, 000 円	394, 500 円	15, 140, 900 円	1, 228, 792 円	16, 369, 692 円

施設管理

(1) 地域福祉センター

		H29 年度実績	H30 年度実績	比較 H30/H29
電 氣	使用量 (kwh)	59, 218	47, 626	80. 4%
	金額 (円)	1, 448, 271	1, 339, 987	
灯 油	使用量 (℥)	10, 000	7, 470	74. 7%
	金額 (円)	848, 880	690, 377	
ガ ス	使用量 (m³)	159. 6	159. 0	99. 6%
	金額 (円)	78, 974	78, 354	
水 道	使用量 (m³)	1, 592	683. 0	42. 9%
	金額 (円)	536, 674	409, 451	

事業所安全衛生委員会

(1) 委員会開催概要

開催日	主な協議内容
4月23日	・年間計画について ・施設内の喫煙場所について
5月17日	・平成29年度健康診断結果について (産業医渡邊医師の見解)
6月21日	・受動喫煙の防止について (衛生管理者・看護師 五十嵐昌子氏)
7月19日	・交通事故発生状況からみる交通事故防止 (酒田警察署交通課交通安全係長 大江尚人氏)
9月20日	・心肺蘇生法・AEDについて (日赤指導員による講話)
10月10日	・健康診断結果について ・インフルエンザ対策について (産業医渡邊医師の講話)
11月22日	・ストレスチェックについて (衛生管理者・看護師 五十嵐昌子氏)
12月20日	・職場巡回と対応について (地域福祉センター)
2月18日	・健康診断結果について (今年度データ分析)

酒田市地域福祉センターと八幡やまゆり荘の管理・運営

(1) 酒田市地域福祉センター

区分 月	貸館利用数						1日 平均	開館日数		
	有料		無料		合計					
	件	人	件	人	件	人				
4	0	0	42	908	42	908	30	30		
5	0	0	36	713	36	713	23	31		
6	0	0	53	982	53	982	33	30		
7	0	0	31	618	31	618	20	31		
8	0	0	32	488	32	488	16	31		
9	0	0	31	598	31	598	20	30		
10	0	0	23	321	23	321	10	31		
11	0	0	48	746	48	746	25	30		
12	0	0	61	1,047	61	1,047	37	28		
1	0	0	62	803	62	803	29	28		
2	0	0	76	1,125	76	1,125	40	28		
3	0	0	90	1,289	90	1,289	42	31		
合計	0	0	585	9,638	585	9,638	27	359		
前年度合計	0	0	437	8,330	437	8,330	23	359		

(2) 老人福祉センター「やまゆり荘」

月	区分	回数	人数
	4	19	111
	5	14	87
	6	10	24
	7	5	87
	8	2	22
	9	3	53
	10	5	53
	11	6	64
	12	3	52
	1	4	48
	2	6	65
	3	18	143
	合計	95	809
	前年度合計	136	1,000

酒田市福祉バス・日赤福祉バス運行状況

(1) 酒田市福祉バス運行状況

運行日数	115日	内訳	市 内	1,061 人(回)
運行回数	113回		庄 内	1,395 人(回)
総利用人数	3,678 人		県 内	847 人(回)
			県 外	375 人(回)

種別 月	研修会	施設観察	学習会 交流会	送迎	大会総会	レクリエーション	訓練 リハビリ	園外保育	合計
4				1	2			1	4
5	3	1		1	1			2	8
6	9	3		4					16
7	4	6		9				3	22
8	1			7	2				10
9	2	3		5	1			1	12
10	2	5		10	3			1	21
11	2	4			1				7
12		1						2	3
1			1	3					4
2				2					2
3			1					3	4
計	23	23	2	42	10	0	0	13	113
前年度計	11	9	10	51	10	0	0	20	111

(2) 酒田市日赤福祉バス運行状況

運行日数	143日	内訳	市 内	1,342 人(回)
運行回数	137回		庄 内	789 人(回)
総利用人数	2,782 人		県 内	551 人(回)
			県 外	100 人(回)

種別 月	研修会	施設観察	学習会 交流会	送迎	大会総会	レクリエーション	訓練 リハビリ	園外保育	合計
4	1			1	6				8
5	2	1		1	1			2	7
6	1	5		4	1			2	13
7		2		17	1			1	21
8		1	2	8	2			1	14
9	1	2		8	2			2	15
10		6		10	1			2	19
11	1	3	2	5	2			3	16
12				2					2
1			1	8					9
2				6	1				7
3	1		2	1	1			1	6
計	7	20	7	71	18	0	0	14	137
前年度計	17	10	10	66	23	1	0	11	138

(3) 平成30年度 団体別福祉バス・日赤福祉バス利用状況

単位: 日

団体名	福祉バス		日赤福祉バス	
	利用日数	人数	利用日数	人数
身体障害者福祉協会(障がい者福祉会)	0	0	4	47
傷痍軍人会	0	0	0	0
老人クラブ	6	221	5	146
民生児童委員協議会連合会	3	47	11	167
母子寡婦福祉会	5	114	0	0
連合婦人会	0	0	0	0
ボランティア連絡協議会	0	0	2	40
遺族会	4	75	0	0
特定非営利法人あらた	0	0	0	0
松林荘	0	0	0	0
福祉課・児童課・行政	2	58	2	31
市保育園	5	221	3	94
自治会連合会・各自治会	13	354	14	267
学区社協・コミセン振興会	37	1,274	27	532
学童保育	14	559	12	249
手をつなぐ親の会・共同作業所みつば・三ツ葉荘	0	0	2	36
希望の会・松栄会	0	0	0	0
保護司会・更生保護婦人会	2	58	0	0
地域・法人保育園	7	239	16	371
市社会福祉協議会	5	190	18	448
酒田ゲートボール協会	0	0	0	0
衛生組合	0	0	0	0
高齢者福祉生活協同組合	0	0	0	0
ボランティア・サークル・団体	0	0	4	42
食生活改善推進委員会	1	28	7	133
障がい者施設・団体	4	75	5	74
その他の	5	149	6	115
合計	113	3,662	138	2,792
前年度計	110	3,811	138	2,788

平成30年度分八幡やまゆり号利用状況

運行日数	119 日	内 訳	市内	1,405 人	77 回
運行回数	119 回		庄内	496 人	30 回
総利用人数	2,084 人		県内	165 人	10 回
			県外	18 人	2 回

(単位：日)

種別 月	研修会	施設視察	学習会 交流会	送迎	総会	合計
4月	3	0	0	4	4	11
5月	0	4	0	5	0	9
6月	11	0	0	6	0	17
7月	4	0	0	10	0	14
8月	5	0	0	2	0	7
9月	4	0	0	8	0	12
10月	7	0	0	4	0	11
11月	2	0	0	8	0	10
12月	0	0	0	6	0	6
1月	0	0	0	9	0	9
2月	0	0	0	7	0	7
3月	3	0	0	3	0	6
計	39	4	0	72	4	119

平成30年度 やまゆり号利用状況

団体名	日数
ミニデイサービス	33
サロモン	10
各コミセン事業	24
なのはな畑	0
市学童保育所	6
社会福祉協議会(支部・地区)	13
民生委員児童委員協議会	4
老人クラブ	6
ボランティア団体	2
障害者関係団体	10
婦人会関係	1
遺族会	3
その他の福祉団体等	7
合計	119

各支部の運営

(1) 八幡支部

①地区社会福祉協議会の活動

実施年月日	内 容	備 考
平成30年 4月 5日 4月 18日 4月 23日 4月 27日 6月 7日 6月 11日 8月 21日 8月 27日 8月 30日 9月 3日 9月 11日 10月 4日 11月 27日	* 一條地区社協総会	一條コミセン
	* 日向地区社協総会	日向コミセン
	* 観音寺地区社協総会	観音寺コミセン
	* 大沢地区社協総会	大沢コミセン
	* 社協八幡支部福祉推進員研修・説明会	八幡タウンセンター
	* ふれあい給食指導者講習会	平田タウンセンター
	* 第1回大沢地区地域ケア会議	大沢コミセン
	* 第1回一條地区地域ケア会議	幸楽荘デイサービスセンター
	* 第1回日向地区地域ケア会議	日向コミセン
	* 第1回観音寺地区地域ケア会議	八幡総合支所
	* 日向地区支え合い活動実行委員会	日向コミセン
	* 大沢地区社協合同研修会	大沢コミセン
	* 観音寺通所B打合せ会議	やまゆり荘
	* 観音寺通所B打合せ会議	やまゆり荘
平成31年 1月 15日 1月 23日 1月 26日 2月 9日 2月 15日 2月 15日 2月 22日 2月 22日 2月 27日 3月 5日 3月 25日	* 一條地区社協合同研修会	一條コミセン
	* 日向ささえあい除雪ボランティア（第1回）	日向地区
	* 日向ささえあい除雪ボランティア（第2回）	日向地区
	* 地域あんしん事業相談員意見交換会	やまゆり荘
	* 観音寺コミ振福祉部・安全部合同研修会	観音寺コミセン
	* 日向地区支え合い活動実行委員会	日向コミセン
	* 社協八幡支部避難訓練	やまゆり荘
	* 八幡4地区地域ケア会議	観音寺コミセン
	* サロン世話人代表者研修会	やまゆり荘
	日向地区介護予防講座運営会議	日向コミセン

②地域福祉事業

実施年月日	内 容	備 考
平成30年 7月 10日 12月 19日 6月 15日 9月 21日 12月 21日	* 単身老人（むつみ会）視察研修会 26名	酒田市
	* 単身老人（むつみ会）クリスマス交流会 28名	八幡タウンセンター にかほ市
	* 第1回家族介護者談話室 6名	鶴岡市長沼
	* 第2回家族介護者談話室 4名	酒田市平田
	* 第3回家族介護者談話室 6名	

平成31年	2月19日	* 第4回家族介護者談話室	5名	酒田市
平成30年	4月	* 生きがい活動支援通所事業 (4/12、4/19、4/26)	43名	やまゆり荘
	5月	* 生きがい活動支援通所事業 (5/10、5/17、5/24)	38名	やまゆり荘
	6月	* 生きがい活動支援通所事業 (6/7、6/14、6/21)	30名	三川町
	7月	* 生きがい活動支援通所事業 (7/12、7/19、7/26)	40名	やまゆり荘
	9月	* 生きがい活動支援通所事業 (9/13、9/20、9/27)	44名	やまゆり荘
	10月	* 生きがい活動支援通所事業 (10/4、10/11、10/25)	36名	鶴岡市
	11月	* 生きがい活動支援通所事業 (11/8、11/22、11/29)	38名	やまゆり荘
	12月	* 生きがい活動支援通所事業 (12/6、12/13、12/20)	35名	やまゆり荘
平成31年	1月	* 生きがい活動支援通所事業 (1/10、1/17、1/24)	35名	やまゆり荘
	2月	* 生きがい活動支援通所事業 (2/7、2/14、2/21)	40名	やまゆり荘
	3月	* 生きがい活動支援通所事業 (3/7、3/14、3/19)	45名	やまゆり荘

③福祉関係団体事業

実施年月日	内 容	備 考
平成30年 4月10日	* 八幡身障更生会会計監査	やまゆり荘
4月10日	* 第1回八幡身障更生会役員会	やまゆり荘
4月20日	* 山形県千歳山靈苑拝礼式	山形市
4月23日	* 老人クラブ連合会八幡支部総会	やまゆり荘
4月24日	* 八幡身障更生会総会	やまゆり荘
5月14日	* 八幡遺族会第1回役員会	やまゆり荘
5月29日	* 八幡遺族会総会	やまゆり荘
6月22日	* 高齢者レクレーション大会	八幡体育館
6月24日	* 酒田市身障スポーツ大会	酒田市体育館
7月 4日	* 酒田市戦没者追悼式	地域福祉センター
7月 5日	* 山形県遺族会壮年部長会議・研修会	天童ホテル
7月 2日	* 八幡身障更生会親睦レクリエーション大会	やまゆり荘
7月27日	* 山形県身体障がい者福祉大会	鶴岡市

8月24日	* 八幡戦没者慰靈祭	八幡亡利の山
9月 8日	* 山形県身体障がい者スポーツ大会	県総合運動公園
9月25日	* 第2回八幡身障更生会役員会	やまゆり荘
10月18日	* 山形県戦没者追悼式・山形県戦没者遺族大会	上山市
12月 2日	* 八幡手をつなぐ育成会研修会	観音寺コミセン
平成31年 1月31日	* 八幡身障更生会新年を語る会	やまゆり荘

④共同募金運動&歳末たすけあい募金運動

実施年月日	内 容	備 考
10月 1日	* 戸別募金、歳末たすけあい募金依頼 * 募金箱設置依頼 * 職域募金依頼	自治会長 コミセン等 総合支所等
11月16日	* 法人募金（観音寺地区、日向地区）	34か所
11月19日	* 法人募金（一條地区、大沢地区）	17か所
12月19日	* 歳末たすけあい激励金配布	八幡タウンセンター

(2) 松山支部

①地区社会福祉協議会の活動

実施年月日	内 容	備 考
平成30年 4月12日	* ふれあい給食調理ボランティア打合せ	健康福祉センター
4月24日	* 南部地区社協総会・合同研修会(第1回)	南部コミセン
4月26日	* 内郷地区社協総会・合同研修会(第1回)	内郷コミセン
5月17日	* 第1回山寺・松嶺・内郷地区ふれあい給食事業	健康福祉センター
5月21日	* 松嶺地区社協総会・合同研修会 (第1回)	松嶺コミセン
5月22日	* 山寺地区社協総会・合同研修会 (第1回)	山寺コミセン
5月28日	* 内郷地区小地域ケア会議 (第1回)	内郷コミセン
5月30日	* 第1回南部地区ふれあい給食事業	南部コミセン
5月31日	* 松嶺地区小地域ケア会議(第1回)	松嶺コミセン
6月 1日	* 山寺地区小地域ケア会議(第1回)	山寺コミセン
6月 5日	* 社協松山支部福祉推進員研修・説明会	松嶺コミセン
6月11日	* ふれあい給食指導者講習会	ひらたタウンセンター
6月14日	* 南部地区小地域ケア会議(第1回)	南部コミセン
6月19日	* 第2回山寺・松嶺・内郷地区ふれあい給食事業	健康福祉センター
6月20日	* 第2回南部地区ふれあい給食事業	南部コミセン
7月12日	* 第3回山寺・松嶺・内郷地区ふれあい給食事業	健康福祉センター
8月27日	* ふれあい給食献立会議	健康福祉センター
9月19日	* 第3回南部ふれあい給食事業	南部コミセン
10月16日	* 第4回山寺・松嶺・内郷地区ふれあい給食事業	健康福祉センター

10月24日	* 第4回南部地区ふれあい給食事業	南部コミセン
11月15日	* 第5回山寺・松嶺・内郷地区ふれあい給食事業	健康福祉センター
11月21日	* 第5回南部地区ふれあい給食事業	南部コミセン
12月 6日	* 山寺地区社協合同研修会（第2回）	山寺コミセン
12月 6日	* 内郷地区社協合同研修会（第2回）	内郷コミセン
12月 7日	* 南部地区社協合同研修会（第2回）	南部コミセン
12月 7日	* 松嶺地区社協合同研修会（第2回）	松嶺コミセン
12月16日	* 第6回南部地区ふれあい給食事業	南部コミセン
12月18日	* 第6回山寺・松嶺・内郷地区ふれあい給食事業	健康福祉センター
平成31年2月14日	* 松嶺地域包括ケア会議	松嶺コミセン
2月15日	* 山寺地域包括ケア会議	山寺コミセン
2月22日	* 南部地域包括ケア会議	南部コミセン
2月22日	* 内郷地域包括ケア会議	内郷コミセン
3月15日	* 松山防災訓練	健康福祉センター
平成30年 4月から	* 地域あんしん事業	健康福祉センター
平成31年 3月まで	第3水曜日午後1時30分から午後3時まで 開設 相談件数：11件	

②地域福祉事業&福祉教育事業

実施年月日	内 容	備 考
平成30年 7月 3日	* ひとり暮らし高齢者（ひまわり会）交流会 バス研修 20名	青山邸他
7月 8日	* 松山健康フェア	城址館
12月10日	* ひとり暮らし高齢者（ひまわり会）交流会 クリスマス会 26名	松嶺コミセン
平成30年5月から	* 松山いきいきクラブ(全10回)	健康福祉センター
平成31年2月まで	第3水曜日午前10時から11時30分まで	
平成30年4月から	* おとこカレーくらぶ（全11回）	健康福祉センター
平成31年3月まで	第3月曜日午前10時から	

③福祉関係団体事業

実施年月日	内 容	備 考
平成30年 4月11日	* 松山民児協総会	松嶺コミセン
4月27日	* 老人クラブ連合会松山支部総会	松嶺コミセン
5月10日	* 松山身体障がい者更生会総会	松嶺コミセン
5月21日	* 庄内地区老人クラブ連合会総会	にこふる
5月24日	* 酒田市老人クラブ連合会総会	松嶺コミセン
6月 1日	* 松山・平田手をつなぐ育成会視察研修・総会	鶴岡市
7月17日	* 老人クラブ連合会松山支部スポーツレクリエーション大会	里仁館体育館

7月27日	* 山形県身体障がい者福祉大会	鶴岡市
8月11日	* 松山・平田手をつなぐ育成会「この子らと遊ぼうよ」事業	梅里苑 (真室川町)
8月29日	* 山形県老人福祉大会	鶴岡市
9月8日	* 山形県身体障がい者レクリエーション大会	天童市
9月8日	* 山形県知的障がい者福祉大会	天童市
10月30日	* 老人クラブ連合会松山支部スポーツレクリエーション大会	里仁館体育館
11月8日	* 松山身体障がい者福祉社会会員交流会	松嶺コミセン
平成31年 2月15日	* 広報「まつかさ」発行	でん六蔵王の森工場
3月15日	* 松山・平田手をつなぐ育成会役員研修会	松嶺コミセン

④共同募金運動&歳末たすけあい募金運動

実施年月日	内 容	備 考
平成30年10月 1日 ～ 12月31日	* 戸別募金、歳末たすけあい募金依頼 * 募金箱設置依頼 * 職域募金依頼 * 法人募金	自治会長 コミセン等 総合支所 20か所

(3) 平田支部

①地区社会福祉協議会の活動

実施年月日	内 容	備 考
平成30年 6月11日 7月19日 8月 1日 8月 2日 8月 7日 9月12日	* ふれあい給食指導者講習会 * 砂越・砂越緑町地区第1回小地域ケア会議 * 郡境・山谷地区第1回小地域ケア会議 * 南平田地区第1回小地域ケア会議 * 東陽地区第1回小地域ケア会議 * 平田地区社協連絡会	ひらたタウンセンター 砂・緑コミセン 郡・山コミセン 南平田コミセン 寿康園会議室 ひらたタウンセンター
平成31年 1月30日 2月 5日 2月12日 2月15日	* 郡鏡・山谷地区第2回小地域ケア会議 * 東陽地区第2回小地域ケア会議 * 田沢地区第2回小地域ケア会議 * 砂越・砂越緑町地区第2回小地域ケア会議	郡・山コミセン 東陽コミセン 田沢コミセン 砂・緑コミセン
平成30年4月 ～31年3月	* 地域あんしん相談事業 毎月10日頃9時～12時(10月と12月 は9時～15時) 開設 相談計8件	ひらたタウンセンター

②地域福祉事業&福祉教育事業

実施年月日	内 容	備 考
平成30年 4月25日	* なごみ会花見 (一人暮らし高齢者交流事業) 35名	日和山

7月26日	*ひらた社会福祉のつどい 講演「やさしい言葉やさしい笑顔お釧迦様の 教えから」 約200名	ひらたタウンセンター ジター OZ
8月14日	*ひらた目ん玉まつり参加 募金活動(中学生ボランティアサークルSUN・高校生ボランティアサークル Enjoy time!参加)	ひらたタウンセンター
11月 3日	*ひらたボランティアまつり(ボラ連と共に) ・チャリティバザー ・災害時炊き出し実演会 ・心肺蘇生法体験 ・ボランティア体験(要約筆記) ・赤い羽根共同募金活動(中学生ボランティアサークルSUN・高校生ボランティアサークル Enjoy time!参加)	ひらたタウンセンター
12月21日	*なごみ会クリスマス会(一人暮らし高齢者交流事業) 32名	ひらたタウンセンター
平成30年10月 ～平成31年1月	*一人暮らし高齢者世帯等への包括ひらたとの合同訪問 延20世帯訪問	

③福祉関係団体事業

実施年月日	内 容	備 考
平成30年 4月19日	*老人クラブ連合会平田支部総会	農村センター
4月22日	*平田遺族会理事会・総会	ひらたタウンセンター
4月23日	*老人クラブ女性部総会	ひらたタウンセンター
4月26日	*平田身体障害者福祉協会総会	ひらたタウンセンター
5月21日	*庄内地方市町村老人クラブ連絡協議会総会	
5月27日	*平田ボランティア連絡協議会総会	ひらたタウンセンター
6月23日	*老人クラブはづらつ室内ペタンク交流大会	海洋センター
6月24日	*酒田市障がい者スポーツ大会	市体育館
7月 4日	*酒田市戦没者追悼式	地域福祉センター
7月 5日	*老人クラブ女性部研修会	ひらたタウンセンター
7月27日	*山形県身体障がい者福祉大会	鶴岡市
7月31日	*老人クラブグラウンドゴルフ大会	高畠グラウンド
8月29日	*山形県老人福祉大会	鶴岡市
8月29・30日	*老人クラブ役員一泊研修	鶴岡市
9月 8日	*山形県障がい者レクリエーション大会	天童市
9月19日	*庄内身障女性のつどい	庄内町
10月18日	*山形県戦没者追悼式・遺族大会	上山市

10月20日	* 庄内地区障がい者レクリエーションの集い	三川町
10月26日	* 老人クラブいきいき老人レクリエーション大会	海洋センター
10月31日	* 老人クラブ女性部会研修	南洲神社他
11月 8日	* 老人クラブ若手委員会スポーツ吹矢大会	海洋センター
11月26日	* 老人クラブ公式ワナゲ大会	海洋センター
12月 7日	* 老人クラブ若手委員会グラウンドゴルフ大会	平田体育館
平成31年 2月20日	* 老人クラブ相互支援のつどい	農村センター
3月 6日	* 身障協会員研修	鶴岡市
3月15日	* 老人クラブカローリング大会	海洋センター
平成30年5月～12月	* 身障協あいあいサロン（4回）	ひらたタウンセンター他

④共同募金運動&歳末たすけあい募金運動

実施年月日	内 容	備 考
平成29年10月 1日 ～ 12月31日	* 戸別募金、歳末たすけあい募金依頼 * 募金箱設置依頼 * 職域募金依頼 * 法人募金	自治会長 コミセン等 総合支所等 28か所

市社協機関会議等の開催

(1) 正副会長会議

① 第1回正副会長会議（平成30年5月10日）

協議案件

1. 5月23日（水）開催予定の酒田市社会福祉協議会理事会提出議題について
2. 6月12日（火）開催予定の酒田市社会福祉協議会評議員会提出議題について
3. 山形県共同募金会酒田市共同募金委員会(5/23)・審査委員会(6/12)提出議題について
4. その他

② 第2回正副会長会議（平成30年12月6日）

協議案件

1. 12月14日（金）開催予定の酒田市社会福祉協議会理事会提出議題について
2. 12月25日（火）開催予定の酒田市社会福祉協議会評議員会提出議題について
議案について
3. 山形県共同募金会酒田市共同募金委員会(12/14)・審査委員会(12/25)提出議題について
4. その他

③ 第3回正副会長会議（平成31年3月4日）

協議案件

1. 3月12日（火）開催予定の酒田市社会福祉協議会理事会提出議題について
2. 3月25日（月）開催予定の酒田市社会福祉協議会評議員会提出議題について
3. 山形県共同募金会酒田市共同募金委員会(3/12)・審査委員会(3/25)提出議題について
4. その他

(2) 理事会

① 第1回理事会（平成30年5月23日）

議事

第1号議案 平成29年度社会福祉法人酒田市社会福祉協議会事業報告について

第2号議案 平成29年度社会福祉法人酒田市社会福祉協議会資金収支決算書について

= 監査報告 =

第3号議案 酒田市社会福祉協議会評議員の補充選任候補者の推薦について

第4号議案 酒田市社会福祉協議会理事の補充選任候補者の選任について

第5号議案 酒田市社会福祉協議会平成30年度第1回評議員会の招集について

② 第2回理事会（平成30年12月14日）

議事

第1号議案 平成30年度酒田市社会福祉協議会資金収支補正予算(第1号)の専決処分について

第2号議案 酒田市社会福祉協議会職員給与規程の一部改正について

第3号議案 平成30年度酒田市社会福祉協議会資金収支補正予算(第2号)について

第4号議案 酒田市社会福祉協議会平成30年度第2回評議員会の招集について

③ 第3回理事会（平成30年3月12日）

議事

第1号議案 平成30年度酒田市社会福祉協議会資金収支補正予算書(第3号)について

第2号議案 平成31年度酒田市社会福祉協議会事業計画について

第3号議案 平成31年度酒田市社会福祉協議会資金収支予算について

第4号議案 酒田市社会福祉協議会職員給与規程の一部改正について

第5号議案 酒田市社会福祉協議会平成30年度第3回評議員会の招集について

(3) 評議員会

① 第1回評議員会（平成29年6月12日）

議事

第1号議案 平成29年度社会福祉法人酒田市社会福祉協議会事業報告について

第2号議案 平成29年度社会福祉法人酒田市社会福祉協議会資金収支決算書について

= 監査報告 =

第3号議案 酒田市社会福祉協議会理事の補充選任について

② 第2回評議員会（平成30年12月25日）

議事

第1号議案 平成30年度酒田市社会福祉協議会資金収支補正予算(第1号)の専決処分について

第2号議案 平成30年度酒田市社会福祉協議会資金収支補正予算(第2号)について

- その他
- (1) 酒田市社会福祉協議会職員給与規程の一部改正について
 - (2) 酒田市社会福祉協議会職員継続雇用制度規則の一部改正について
 - (3) 第3期地域福祉活動計画中間見直し状況について

③ 第3回評議員会（平成31年3月25日）

議事

第1号議案 平成30年度酒田市社会福祉協議会資金収支補正予算(第3号)について

第2号議案 平成31度酒田市社会福祉協議会事業計画について

第3号議案 平成31年度酒田市社会福祉協議会資金収支予算について

- その他
- (1) 酒田市社会福祉協議会職員就業規程の一部改正について
 - (2) 酒田市社会福祉協議会臨時職員取扱規則の一部改正について
 - (3) 地域福祉活動計画の中間評価と見直しについて

(4) 専門部会

① 総務財政部会

第1回総務財政部会

日 時 平成30年12月3日(月)午前10時

場 所 酒田市地域福祉センター

- 内 容
- 平成30年度酒田市社会福祉協議会資金収支補正予算(第1号)の専決処分について
 - 職員給与規程の一部改正(案)について
 - 平成30年度酒田市社会福祉協議会資金収支補正予算(第2号)(案)について
 - その他

第2回総務財政部会

日 時 平成31年2月28日(木)午前10時

場 所 酒田市地域福祉センター

- 内 容
- 平成30年度社会福祉法人酒田市社会福祉協議会資金収支補正予算(第3号)(案)について
 - 平成31年度酒田市社会福祉協議会事業計画(案)について

- 平成 31 年度酒田市社会福祉協議会資金収支予算（案）について
- 酒田市社会福祉協議会職員就業規程の一部改正（案）について
- 酒田市社会福祉協議会臨時職員取扱規則の一部改正（案）について
- その他

② 地域福祉・ボランティア部会

第1回地域福祉・ボランティア部会

日 時 平成 30 年 12 月 4 日（火）午前 10 時

場 所 酒田市地域福祉センター

- 内 容
- 地域福祉事業及びボランティア事業の進捗状況について
 - 第3期地域福祉活動計画中間見直し状況について
 - その他

第2回地域福祉・ボランティア部会

日 時 平成 31 年 2 月 27 日（水）午前 10 時

場 所 酒田市地域福祉センター

- 内 容
- 平成 31 年度地域福祉課所管事業計画（案）について
 - 地域福祉活動計画の中間評価と見直しについて

③ 介護保険部会

第1回介護保険部会

日 時 平成 30 年 11 月 22 日（木）午前 10 時

場 所 酒田市地域福祉センター

- 内 容
- 介護サービス課の事業内容について
 - その他

第2回介護保険部会

日 時 平成 30 年 3 月 2 日（金）午後 1 時 30 分

場 所 酒田市地域福祉センター

- 内 容
- 介護サービス課の事業計画について
 - その他

④ 共同募金部会

第1回共同募金部会

日 時 平成 30 年 9 月 18 日（火）午前 10 時

場 所 酒田市地域福祉センター

- 内 容
- 平成 29 年度共同募金・歳末たすけあい募金実績について
 - 平成 30 年度共同募金助成について

- 平成 30 年度共同募金・歳末たすけあい募金目標について
- 平成 30 年度共同募金運動の日程について

第 2 回共同募金部会

- 日 時 平成 30 年 12 月 4 日（火）午後 1 時 30 分
場 所 酒田市地域福祉センター
内 容 ○ 平成 30 年度共同募金収納状況について
○ 歳末たすけあい募金の戸別募金額統一について
○ その他

第 3 回共同募金部会

- 日 時 平成 31 年 2 月 26 日（火）午後 1 時 30 分
場 所 酒田市地域福祉センター
内 容 ○ 平成 30 年度共同募金・歳末たすけあい募金の実績と助成について
○ 平成 30 年度共同募金山形県共同募金会酒田市共同募金委員会収支補正予算（第 1 号）（案）について
○ 平成 31 年度山形県共同募金会酒田市共同募金委員会事業計画（案）について
○ 平成 31 年度山形県共同募金会酒田市共同募金委員会資金収支予算書（案）について
○ 平成 31 年度山形県共同募金会酒田市共同募金委員会助成計画（案）について
○ その他

（5）監査

- 日 時 平成 30 年 5 月 9 日（水）午前 10 時
場 所 酒田市地域福祉センター 2 階 中会議室
内 容 ○ 平成 29 年度の事業報告書、貸借対照表、財産目録、一般会計資金収支決算書等の監査

（6）各種研修会等

① 自治会長研修・説明会

- 日 時 平成 30 年 5 月 29 日（火）午前 10 時
場 所 酒田市地域福祉センター
内 容 ○ 赤十字活動について
○ 酒田市社会福祉協議会の事業概要及び日赤酒田市地区事業概要について
• 社協会費と日赤会費納入のお願い

- 共同募金・歳末たすけあい募金の事業概要について
 - ・ 共同募金のお願い
- ② コミュニティ振興会長並びに事務担当者研修・説明会
 - 日 時 平成 30 年 5 月 30 日 (水) 午前 10 時
 - 場 所 酒田市地域福祉センター
 - 内 容 ○ 酒田市社会福祉協議会の事業概要及び日赤酒田市地区事業概要について
 - ・ 社協会費と日赤会費納入のお願い
 - 共同募金・歳末たすけあい募金の事業概要について
 - ・ 共同募金のお願い
- ③ 八幡支部福祉推進員研修・説明会
 - 日 時 平成 30 年 6 月 7 日 (木) 午後 2 時
 - 場 所 酒田市やわたタウンセンター
 - 内 容 ○ 酒田市社会福祉協議会の事業概要及び日赤酒田市地区事業概要について
 - ・ 社協会費と日赤会費納入のお願い
 - 共同募金・歳末たすけあい募金の事業概要について
 - ・ 共同募金のお願い
- ④ 松山支部福祉推進員研修・説明会
 - 日 時 平成 30 年 6 月 5 日 (火) 午後 2 時
 - 場 所 酒田市松嶺コミュニティセンター
 - 内 容 ○ 酒田市社会福祉協議会の事業概要及び日赤酒田市地区事業概要について
 - ・ 社協会費と日赤会費納入のお願い
 - 共同募金・歳末たすけあい募金の事業概要について
 - ・ 共同募金のお願い
- ⑤ 平田支部福祉推進員研修・説明会
 - 日 時 平成 30 年 6 月 6 日 (水) 午後 2 時
 - 場 所 平田農村環境改善センター
 - 内 容 ○ 赤十字活動について
 - 酒田市社会福祉協議会の事業概要及び日赤酒田市地区事業概要について
 - ・ 社協会費と日赤会費納入のお願い
 - 共同募金・歳末たすけあい募金の事業概要について
 - ・ 共同募金のお願い

⑥ (自治連) 新自治会長研修会

日 時 平成 30 年 6 月 18 日 (月) 午後 1 時 30 分

場 所 酒田市地域福祉センター

内 容 ○ 自治会の今について

○ 酒田市の自主防災について

○ 酒田市社会福祉協議会の概要について

⑦ 名学区・地区社協代表者会議（説明会）

日 時 平成 31 年 3 月 4 日 (月) 午後 2 時

場 所 酒田市地域福祉センター

内 容 ○ 「新・草の根事業」に係る手続き関係

○ 新・草の根事業補助金交付要綱の改正について

○ 事業報告、決算報告及び補助金申請手続きについて

○ 見守りネットワーク対象者名簿の登録・変更、福祉協力員の
変更手続きについて

○ 新・草の根事業の見直し状況について

その他

⑧ 第 1 回 酒田市社会福祉法人連絡会議

日 時 平成 30 年 7 月 5 日 (木) 午後 1 時 30 分

場 所 酒田市地域福祉センター

内 容 講演

「地域における公益的な取組」を効果的に進めるための考え方

講師 山形県社会福祉協議会 事務局長 中沢秀夫氏

議題

○ 各法人の公益的な取組の共有(情報交換)

○ 今後の連絡会議の進めの方について